

令和7年第3回天草市議会（定例会）提出議案

補 正 予 算 関 係 資 料

議第67号	令和7年度一般会計補正予算(第1号)の概要	・・・ P 2
	○ 債務負担行為の概要	・・・ P 8
	○ 令和7年度当初予算の概要(6月補正後)	・・・ P 9
	○ 主な事業の概要	・・・ P 2 1

議第67号 令和7年度一般会計補正予算(第1号)の概要

1. 歳 入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
15 国庫支出金	7,626,183	755,770	8,381,953	総務費国庫補助金 637,980
				☐ 新しい地方経済・生活環境創生交付金 42,541 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業に係る国庫補助金
				☐ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 549,049 不足額給付金給付事業に係る国庫補助金
				☐ 消防団設備整備費 11,400 消防団活動服等更新に係る国庫補助金
16 県支出金	4,416,218	35,083	4,451,301	☐ 携帯電話等エリア整備事業費 34,990 携帯電話等エリア整備事業に係る国庫補助金
				民生費国庫補助金 117,480
				☐ 保育所等整備交付金 117,370 私立保育園等整備事業に係る国庫補助金
				☐ 生活困窮者就労準備支援事業費等 110 業務効率化事業に係る国庫補助金
18 寄附金	2,515,000	10,000	2,525,000	民生費国庫委託金 310
				☐ 社会保障生計調査国庫委託金 社会保障生計調査委託に係る国庫委託金
				総務費県補助金 4,499
				☐ 生活交通維持・活性化総合交付金 1,999 コミュニティ交通の導入に係る県補助金
				☐ 県立高校魅力化コンソーシアムモデル構築支援事業費 2,500 牛深高校魅力化コンソーシアム構築事業に係る県補助金
				民生費県補助金 4,117
				☐ 保育対策総合支援事業費 医療的ケア児保育支援事業に係る県補助金
				農林水産業費県補助金 26,217
				☐ 農業水路等長寿命化・防災減災事業費 24,017 防災重点ため池改修事業に係る県補助金
				☐ 未来型(スマートDX)果樹栽培技術推進事業費 2,200 未来型(スマートDX)果樹栽培技術推進事業に係る県補助金
				教育費県委託金 250
				☐ 教育支援体制整備事業費交付金 幼保小の架け橋プログラム推進事業に係る県委託金
				総務費寄附金 10,000
				☐ ふるさと応援寄附金 ふるさと応援寄附金推進事業に係る寄附金

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
19 繰入金	2,708,994	772,262	3,481,256	財政調整基金繰入金 653,725 ☐ 財政調整基金繰入金 財源調整のため ふるさと応援寄附基金繰入金 93,200 ☐ ふるさと応援寄附基金繰入金 恐竜の島博物館振興事業等へ充当のため 森林環境譲与税基金繰入金 25,337 ☐ 森林環境譲与税基金繰入金 林業6次産業化推進事業及び新規林業就業者・担 い手支援事業へ充当のため
21 諸収入	994,414	△ 37,110	957,304	雑入 △ 37,110 ☐ 自治総合センター助成金 2,400 コミュニティ助成事業(自治総合センター助成事 業)に係る助成金 ☐ 学校給食費収入 △ 39,510 保護者負担分の助成に伴う給食費収入の減
22 市債	6,407,700	120,900	6,528,600	総務債 59,400 ☐ 地域情報化事業債 33,200 携帯電話等エリア整備事業に係る市債(合併) ☐ コミュニティセンター整備事業債 13,700 新合地区コミュニティセンター進入路等整備事業に 係る市債(合併) ☐ 庁舎整備事業債 12,500 天草支所照明改修事業に係る市債(合併) 衛生債 44,800 ☐ 保健センター整備事業債 天草西保健福祉センター改修事業に係る市債(過 疎) 農林水産業債 12,100 ☐ 農業農村整備事業債 防災重点ため池改修事業に係る市債(過疎) 消防債 4,600 ☐ 消防防災施設整備事業債 全国瞬時警報システム(Jアラート)受信機更新事 業に係る市債(緊防)
補正されなかった款	34,001,035		34,001,035	
歳入合計	58,669,544	1,656,905	60,326,449	

2. 歳 出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
2 総務費	8,756,393	148,708	8,905,101	基金管理費 725 □ 基金積立金 ふるさと応援寄附金基金への積立金
				企画費 6,000 □ 大学等との連携調整事業 1,000 大学等のフィールドワーク活動に係る補助金 □ 高校魅力化コンソーシアム構築事業 5,000 牛深高校魅力化コンソーシアム構築に係る事業費
				電算情報処理費 69,981 □ 地域情報化事業 携帯電話等のエリア整備に係る事業費
				公共交通対策費 15,997 □ 地域公共交通運行事業 新和地域におけるAIオンデマンド乗合タクシー運行に係る事業費
				まちづくり支援費 2,400 □ コミュニティ助成事業(自治総合センター助成事業) コミュニティ組織の活動備品購入に係る助成金
				支所及び出張所費 53,605 □ 牛深港周辺整備事業 17,394 民間活力導入可能性調査業務等に係る事業費 □ 牛深ライフ遊学事業 6,709 地域おこし協力隊インターン制度活用に係る事業費 □ スポーツによるまちづくり事業 1,797 スポーツを通じた地域の活性化に係る事業費 □ 天草支所営繕事業 13,205 天草支所照明改修工事に係る事業費 □ 支所要望対応事業 14,500 新合地区コミュニティセンター進入路等整備に係る事業費
3 民生費	18,798,635	874,134	19,672,769	社会福祉総務費 549,049 □ 不足額給付金給付事業 不足額給付金給付に係る事業費
				保育所費 170,720 □ 私立保育園等整備事業 もぐし海のこども園の施設整備に係る補助金
				児童育成費 153,834 □ 保育対策総合支援事業 5,490 医療的ケア児の受入体制整備に係る補助金 □ 入学等祝金支給事業 148,344 入学等祝金支給に係る事業費
				生活保護総務費 531 □ 生活保護総務費事務経費 業務効率化事業及び社会保障生計調査に係る事業費

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
4 衛生費	6,130,645	116,930	6,247,575	予防費 59,376 ☐ 予防接種事業 予防接種額の確定に伴う委託料の増
				保健センター費 44,852 ☐ 保健福祉センター整備事業 天草西保健福祉センター改修に係る事業費
				環境対策費 3,051 ☐ 通詞島沖イルカ環境実態調査事業 地域おこし協力隊員に係る事業費
				塵芥処理費 2,544 ☐ 塵芥処理費事務経費 労務単価の改定に伴う一般廃棄物収集運搬業務委託料の増
				し尿処理費 7,107 ☐ し尿処理施設管理経費 労務単価の改定に伴う天草市汚泥再生処理センター運転管理業務委託料の増
5 農林水産業費	2,426,633	116,433	2,543,066	農山村活性化費 11,400 ☐ 中山間地域等直接支払事業 4,200 中山間地域等農地保全に係る補助金 ☐ 防草シート設置支援事業 6,000 原材料支給及び防草シート設置に係る補助金 ☐ 有害鳥獣被害対策事業 1,200 果樹園緩衝帯設置実証事業に係る補助金
				園芸振興費 4,200 ☐ 園芸施設整備支援事業 2,200 未来型(スマートDX)果樹栽培技術推進に係る補助金 ☐ 園芸作物振興対策事業 2,000 園芸作物スマート農業実証事業に係る補助金の増
				農業施設管理費 36,190 ☐ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 防災重点ため池改修に係る事業費
				林業振興費 55,553 ☐ 新規林業就業者・担い手支援事業 33,221 地域おこし協力隊員・自伐型林業研修及び担い手支援に係る事業費 ☐ 林業6次産業化推進事業 22,332 福連木子守唄公園遊具更新等に係る事業費
				水産業振興費 9,090 ☐ 水産業競争力強化緊急施設整備事業 製氷施設の更新及び養殖施設の整備に係る補助金

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
6 商工費	2,619,320	45,845	2,665,165	商工振興費 12,579 ☐ 天草未来人材育成・就職促進事業 7,500 従業員等の資格取得及び研修等受講の支援に係る補助金 ☐ 地域通貨発行事業 1,870 システム改修に係る事業費 ☐ デジタルアートの島創造事業 3,209 地域おこし協力隊員に係る事業費
				物産振興費 9,275 ☐ ふるさと応援寄附金推進事業 4,945 クラウドファンディング型ふるさと応援寄附活用事業の実施に伴う募集経費の増 ☐ クラウドファンディング型ふるさと応援寄附活用事業 4,330 ふるさと納税制度を活用したふるさと産品創出支援等に係る事業費
				観光費 18,051 ☐ 観光宣伝事業 インタープリテーション計画策定及び動画制作等に係る事業費
				観光施設管理費 5,940 ☐ 観光施設管理経費 イルカセンター経営改善調査分析業務に係る事業費
				土木総務費 140,775 ☐ 本渡港周辺環境整備事業 支障物件移転補償及び民間活力導入可能性調査業務等に係る事業費
				橋梁維持費 4,236 ☐ 橋梁施設管理経費 労務単価の改定に伴う瀬戸歩道橋操作並びに保守点検業務委託料の増
7 土木費	4,299,360	155,011	4,454,371	都市計画総務費 10,000 ☐ 都市計画総務費事務経費 都市計画マスタープラン改定業務に係る事業費
				非常備消防費 73,010 ☐ 非常備消防費事務経費 消防団活動服等の更新に係る事業費
8 消防費	1,972,004	142,829	2,114,833	災害対策費 69,819 ☐ 災害対策費 65,138 避難所の生活環境改善緊急整備に係る事業費 ☐ 防災行政無線管理費 4,681 全国瞬時警報システム(Jアラート)受信機更新に係る事業費

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
9 教育費	6,819,381	57,015	6,876,396	教育振興費 250 □ 幼保小の架け橋プログラム推進事業 幼保小の架け橋プログラム実践研究に係る事業費
				小学校建設費 7,795 □ 小学校施設大規模改造事業 本渡北小学校改築の調査業務に係る事業費
				学校給食費 14,435 □ 牛深学校給食センター 6,835 労務単価の改定に伴う学校給食調理業務等委託料の増
				□ 御所浦学校給食センター 1,310 労務単価の改定に伴う学校給食調理業務等委託料の増
				□ 五和学校給食センター 3,442 労務単価の改定に伴う学校給食調理業務等委託料の増
				□ 栖本学校給食センター 2,848 労務単価の改定に伴う学校給食調理業務等委託料の増
				文化財保護費 2,535 □ 文化財調査事業 指定文化財の調査業務に係る事業費
				資料館費 32,000 □ 恐竜の島博物館振興事業 特別展の開催及び誘客プロモーションに係る事業費
補正されなかった款	6,847,173		6,847,173	
歳出合計	58,669,544	1,656,905	60,326,449	

債務負担行為の概要

【一般会計補正予算(第1号)】

(単位:千円)

No.	事 項	事業内容	期 間	限度額	補正理由
1	下田温泉センター指定管理料	下田温泉センターの指定管理料	令和8年度 ～ 令和9年度	18,124	令和7年度で現指定管理者との契約が満了することから、新たに指定管理者の選定を行うため。
			(年度別内訳) 令和8年度 令和9年度	9,062 9,062	
2	学校給食調理業務等委託料(牛深・御所浦・五和学校給食センター)	学校給食調理業務等の委託料(牛深・御所浦・五和学校給食センター)	令和8年度	11,587	労務単価の改定に伴う業務委託料の変更を行うため。
3	学校給食調理業務等委託料(栖本学校給食センター)	学校給食調理業務等の委託料(栖本学校給食センター)	令和8年度 ～ 令和9年度	89,712	令和7年度で現受託者との契約が満了することから、新たに受託者の選定を行うため。
			(年度別内訳) 令和8年度 令和9年度	44,856 44,856	

令和 7 年度

当初予算の概要
（ 6 月補正後 ）

1. 令和7年度当初予算（6月補正後）総括表

（単位：千円、％）

会 計 区 分	令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E)=(C)-(D)	補正後対前 年度増減率 (E)/(D) * 100	補正後 構成比
	現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C)=(A)+(B)				
1 一 般 会 計	58,669,544	1,656,905	60,326,449	55,848,000	4,478,449	8.0	70.8
2 特 別 会 計	24,901,010	0	24,901,010	25,499,582	△ 598,572	△ 2.4	29.2
うち繰入金合計	3,802,226	0	3,802,226	3,797,968	4,258	0.1	
うち繰出金合計	53,060	0	53,060	0	53,060	-	
① 国民健康保険特別会計	11,204,269	0	11,204,269	11,741,168	△ 536,899	△ 4.6	13.2
② 介護保険特別会計	11,339,579	0	11,339,579	11,528,825	△ 189,246	△ 1.6	13.3
③ 後期高齢者医療特別会計	1,693,065	0	1,693,065	1,626,665	66,400	4.1	2.0
④ 浄化槽市町村整備推進事業特別会計	163,122	0	163,122	132,090	31,032	23.5	0.2
⑤ 国民健康保険診療施設特別会計	318,388	0	318,388	296,731	21,657	7.3	0.4
⑥ 斎場事業特別会計	166,660	0	166,660	158,252	8,408	5.3	0.2
⑦ 一町田財産区特別会計	14,703	0	14,703	14,579	124	0.9	0.0
⑧ 新合財産区特別会計	1,224	0	1,224	1,272	△ 48	△ 3.8	0.0
合 計	83,570,554	1,656,905	85,227,459	81,347,582	3,879,877	4.8	100.0
純 計	79,715,268	1,656,905	81,372,173	77,549,614	3,822,559	4.9	

※ 純計は、一般会計繰出金・特別会計繰入金及び一般会計繰入金・特別会計繰出金の重複額を控除した額

※ 公営企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）を除く

（注）構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

2. 第3次天草市総合計画に掲げる体系別予算の状況

令和7年度（6月補正後）における一般会計及び特別会計の予算総額 85,227,459千円のうち、人件費、事務経費、施設管理経費、団体負担金、公債費、繰出金等の経常的経費を除いた政策的経費 31,815,656千円について、第3次天草市総合計画基本構想に掲げる5つの理念、19のありたい姿及び前期基本計画に掲げる40の政策別に予算の状況を示している。

理念別の支出割合で最も多いのが、「やさしさと安心のまち」で全体の67.3%を占めている。次に多いのが、「ともに学びともに育つまち」で15.7%、次に「つながり稼げるまち」が8.7%となっている。

政策別の支出割合で最も多いのが、政策23の「妊娠から子育てまで切れ目のない支援」で全体の22.0%を占めている。次に多いのが政策21の「障がい者（児）の自立と社会参画の推進」で13.3%、以降、政策24の「生活基盤を支える機能的な道路・河川・港湾の整備」が10.7%、政策6の「子どもたちの学びの充実」が7.8%となっている。

【理念別予算の状況】

（単位：千円、%）

理 念	令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E) = (C) - (D)	補正後対前 年度増減率 (E) / (D) * 100	補正後 構成比
	現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C) = (A) + (B)				
ともに学びともに育つまち	4,987,093	20,777	5,007,870	2,371,992	2,635,878	111.1	15.7
つながり稼げるまち	2,627,570	147,063	2,774,633	3,166,684	△ 392,051	△ 12.4	8.7
やさしさと安心のまち	20,100,077	1,308,325	21,408,402	18,984,135	2,424,267	12.8	67.3
自然と共生するまち	367,841	35,051	402,892	681,155	△ 278,263	△ 40.9	1.3
挑み続ける行政経営に取り組むまち	2,199,379	22,480	2,221,859	1,922,836	299,023	15.6	7.0
合 計	30,281,960	1,533,696	31,815,656	27,126,802	4,688,854	17.3	100.0

（注）構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

※公営企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）で実施する事業については、予算額に含まれていない。

【政策別予算の状況】

(単位：千円、%)

理念	ありたい姿／政策	令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E) = (C) - (D)	補正後対前 年度増減率 (E) / (D) * 100	補正後 構成比
		現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C)=(A)+(B)				
ともに学びと もに育つまち	1 地域の個性や特色を生かした地域づくり活動や、課題解決に向けた市民活動が活発に行われています							
	1 市民が活躍する地域づくりの推進	161,644	4,197	165,841	149,233	16,608	11.1	0.5
	2 様々な分野における市民活動の推進	10,018		10,018	9,919	99	1.0	0.0
	2 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっています							
	3 誰もが個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の推進	6,472		6,472	6,336	136	2.2	0.0
	4 互いを尊重し合う人権教育・啓発の推進	659		659	2,837	△ 2,178	△ 76.8	0.0
	5 とともに認め合う多文化共生社会の実現	11,661		11,661	7,829	3,832	49.0	0.0
	3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます							
	6 子どもたちの学びの充実	2,481,804	13,045	2,494,849	1,790,036	704,813	39.4	7.8
	7 学びの発見と人材を育成する大学との連携	2,585	1,000	3,585	6,061	△ 2,476	△ 40.9	0.0
	8 生涯にわたる学びの推進	53,651		53,651	43,268	10,383	24.0	0.2
	4 歴史と文化を認め合い、天草に誇りを持ち継承されています							
	9 芸術文化の振興と歴史文化の保存・継承	2,231,765	2,535	2,234,300	327,835	1,906,465	581.5	7.0
	10 世界遺産とキリシタン史の保存・活用	26,834		26,834	28,638	△ 1,804	△ 6.3	0.1
つながり 稼げるまち	5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています							
	11 活力ある持続可能な地域農業の振興	957,750	51,790	1,009,540	1,171,496	△ 161,956	△ 13.8	3.2
	12 健全な森林保全による林業の活性化	223,665	55,553	279,218	369,944	△ 90,726	△ 24.5	0.9
	13 資源を生かした持続的な水産業の振興	644,952	9,090	654,042	632,164	21,878	3.5	2.1
	6 ひとづくり・ものづくりで郷土にやりがいを感じ、働ける場所があります							
	14 商工業の振興と多様な働く場の創造	216,742	10,709	227,451	298,527	△ 71,076	△ 23.8	0.7
	7 魅力ある天草産品がつくり続けられ、域内経済が好循環となり、域外へ新たな販路が広がっています							
	15 経済の好循環を生み出す地産地消・地産他消の推進	181,599	1,870	183,469	229,236	△ 45,767	△ 20.0	0.6
	8 多様な地域資源を生かし、魅力ある観光のまちがつくられています							
	16 魅力ある観光の創造	402,862	18,051	420,913	465,317	△ 44,404	△ 9.5	1.3
やさしさと 安心のまち	9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています							
	17 健康寿命の延伸	685,528	104,228	789,756	789,433	323	0.0	2.5
	18 安心して医療・介護が受けられる体制の強化	66,220		66,220	95,507	△ 29,287	△ 30.7	0.2
	19 とともに支え合う地域福祉の充実	1,532,711	549,049	2,081,760	1,526,106	555,654	36.4	6.5
	20 高齢者の生きがいつくりの推進	1,095,626		1,095,626	1,098,408	△ 2,782	△ 0.3	3.4
	21 障がい者（児）の自立と社会参画の推進	4,243,266		4,243,266	4,041,951	201,315	5.0	13.3
	22 スポーツ・運動の推進と交流機会の創出	304,649		304,649	439,426	△ 134,777	△ 30.7	1.0

【政策別予算の状況】

(単位：千円、%)

理念	ありたい姿／政策	令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E) = (C) - (D)	補正後対前 年度増減率 (E) / (D) * 100	補正後 構成比
		現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C) = (A) + (B)				
やさしさと 安心のまち	10 安心して子どもを生み育てられるまちができています							
	23 妊娠から子育てまで切れ目のない支援	6,677,621	324,554	7,002,175	5,910,428	1,091,747	18.5	22.0
	11 市民が安心して暮らせる環境ができています							
	24 生活基盤を支える機能的な道路・河川・港湾の整備	3,395,351	14,500	3,409,851	2,345,353	1,064,498	45.4	10.7
	25 良好なまちなみの形成	172,616	158,169	330,785	437,098	△ 106,313	△ 24.3	1.0
	26 住みやすい住環境の整備	271,366		271,366	268,063	3,303	1.2	0.9
	27 安心で持続可能な上下水道の整備	124,257		124,257	135,234	△ 10,977	△ 8.1	0.4
	28 情報通信環境の格差解消と情報化の推進	69,419	69,981	139,400	384,433	△ 245,033	△ 63.7	0.4
	29 公共交通による移動利便性の確保	1,076,742	15,997	1,092,739	1,011,247	81,492	8.1	3.4
	12 市民との協働による安心安全なまちづくりができています							
	30 災害に強いまちの形成	43,062	65,138	108,200	61,741	46,459	75.3	0.3
	31 消防・救助・救急体制の充実	207,257		207,257	302,661	△ 95,404	△ 31.5	0.7
	32 防犯・交通安全・消費者保護対策の推進	56,444		56,444	66,888	△ 10,444	△ 15.6	0.2
自然と共生 するまち	13 天草での暮らしが共感され、多くの人が移住・定住し暮らしています							
	33 魅力ある天草への移住・定住促進	77,942	6,709	84,651	70,158	14,493	20.7	0.3
	14 脱炭素社会への取り組みが浸透し、人と自然が共生し活発な環境保全活動が行われています							
	34 脱炭素社会の実現と自然環境の保全・共生	36,048	3,051	39,099	53,934	△ 14,835	△ 27.5	0.1
	15 資源の循環が図られ、快適なまちづくりが行われています							
挑み続ける 行政経営に 取り組むまち	35 快適な生活環境の充実	313,301		313,301	590,896	△ 277,595	△ 47.0	1.0
	16 豊かな自然と向き合い、保全・活用する仕組みができています							
	36 自然資源を活用した地域の魅力向上	18,492	32,000	50,492	36,325	14,167	39.0	0.2
	17 あらゆる社会変化に対応する行政運営ができています							
	37 効率的かつ効果的な行政運営	735,793		735,793	503,520	232,273	46.1	2.3
	38 市政を担う組織力・職員力の強化	12,212		12,212	25,791	△ 13,579	△ 52.7	0.0
	18 高い経営意識を持った財政運営ができています							
挑み続ける 行政経営に 取り組むまち	39 安定した財政運営の推進	1,270,856	9,275	1,280,131	1,270,183	9,948	0.8	4.0
	19 市有財産が効率的かつ効果的に活用されています							
	40 市有財産の経営的な視点による管理運営の推進	180,518	13,205	193,723	123,342	70,381	57.1	0.6
合 計		30,281,960	1,533,696	31,815,656	27,126,802	4,688,854	17.3	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

3. 一般会計

(1) 当初予算（6月補正後）の概要

国の令和7年度地方財政計画では、総額を前年度比3.6%増の97.0兆円とし、地方税が前年度比6.4%増の45.4兆円、地方交付税が前年度比1.6%増の19.0兆円と増加するなど、交付団体ベースによる一般財源の総額として、前年度を1.1兆円上回る63.8兆円を確保し、地方財政運営の安定化を図ることとしている。

本市においては、主要財源である普通交付税が令和3年度から一本算定となり、その後も人口減少等の影響により縮小傾向にあるため、今後、一層厳しい財政運営が見込まれる。このことから、「財源の確保と重点的かつ効率的な配分による持続可能な財政運営」を最重要課題として、真に必要な政策（事業）の予算化を推進している。このような中で、令和7年度（6月補正後）の予算は、第3次天草市総合計画の前期基本計画に掲げる政策の着実な推進を図るとともに、令和7年度事業で合併特例債の適用が終了することを踏まえ、棚底城跡ガイダンス施設・倉岳支所建設事業や橋梁維持補修事業などの対象事業へ必要な予算を措置し予算編成を行った結果、前年度比8.0%増の60,326,449千円を計上した。

(2) 歳入（6月補正後）の概要

歳入面では、自主財源において、分担金及び負担金や繰入金などの減少を見込み、前年度比0.4%減の15,487,877千円を計上し、歳入全体に占める割合は25.7%となった。依存財源では、市債が大型建設事業などにより、前年度比51.3%増の6,528,600千円、地方交付税を前年度比0.7%増の22,636,000千円、国庫支出金を前年度比27.2%増の8,381,953千円を見込み、前年度比11.3%増の44,838,572千円を計上し、歳入全体に占める財源の割合は、74.3%となった。

歳入のうち、『市税』は、固定資産税、個人市民税の収入見込み額の増などにより、前年度比0.9%増の7,612,981千円を計上した。

『分担金及び負担金』は、農業競争力強化基盤整備事業費が25,635千円の減などにより、前年度比30.8%減の87,247千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、指定管理への移行に伴う観光施設使用料が27,774千円の減などにより、前年度比0.6%減の693,668千円を計上した。

『財産収入』は、預金利率の上昇に伴う基金利子の増などにより、前年度比5.6%増の130,420千円を計上した。

『寄附金』は、ふるさと応援寄附金及び企業版ふるさと納税寄附金と合わせ前年度と同水準の2,525,000千円を計上した。

『繰入金』は、ふるさと応援寄附基金繰入金が285,905千円の増、包括的支援事業繰入金が38,113千円の皆増、森林環境譲与税基金繰入金が33,059千円の増となったが、財政調整基金繰入金が809,927千円の減、ふるさと・水と土保全基金繰入金が5,335千円の減などにより、前年度比9.5%減の3,481,256千円を計上した。

『諸収入』は、デジタル基盤改革支援費が146,149千円の増、消防団員退職報償金が44,147千円の増などにより、前年度比36.0%増の957,304千円を計上した。

次に依存財源について、『地方譲与税』、『利子割交付金』、『配当割交付金』、『株式等譲渡所得割交付金』、『法人事業税交付金』、『地方消費税交付金』、『ゴルフ場利用税交付金』、『環境性能割交付金』、『地方特例交付金』及び『交通安全対策特別交付金』については、地方財政計画の伸び率をもとに、総額で前年度比3.2%増の2,840,718千円を計上した。

『地方交付税』は、令和6年度における交付実績をもとに、人口急減補正等の縮小や人件費の増加に伴う新たな算定項目の設置などを見込み、地方財政計画の伸び率をもとに普通交付税20,436,000千円、特別交付税2,200,000千円とし、前年度比0.7%増の22,636,000千円を計上した。

『国庫支出金』は、都市計画道路太田町水の平線整備事業費が71,557千円の皆減、コミュニティエフエム難聴解消支援事業費が52,404千円の皆減などがあったものの、児童手当の拡充に係る児童手当交付金が570,940千円の増、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が549,049千円の増、私立保育園等への給付に係る施設型給付費が249,707千円の増、文化財調査事業費が190,937千円の増などにより、前年度比27.2%増の8,381,953千円を計上した。

『県支出金』は、児童生徒用タブレット更新に係る公立学校情報機器購入事業費が202,727千円の皆増、参議院議員選挙費が73,645千円の皆増、国勢調査費が48,434千円の増などにより、前年度比7.1%増の4,451,301千円を計上した。

『市債』は、中学校施設整備事業債が456,100千円の減、クリーンセンター整備事業債が299,900千円の減、臨時財政対策債が64,000千円の皆減となったが、資料館整備事業債が1,533,800千円の増、道路橋梁整備事業債が1,242,400千円の増などにより、前年度比51.3%増の6,528,600千円を計上した。

【歳入】

(単位:千円、%)

区 分		令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E)=(C)-(D)	補正後対前 年度増減率 (E)/(D) * 100	補正後 構成比
		現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C)=(A)+(B)				
自主財源	市 税	7,612,981	0	7,612,981	7,542,777	70,204	0.9	12.6
	分担金及び負担金	87,247	0	87,247	126,038	△ 38,791	△ 30.8	0.1
	使用料及び手数料	693,668	0	693,668	697,539	△ 3,871	△ 0.6	1.2
	財産収入	130,420	0	130,420	123,551	6,869	5.6	0.2
	寄 附 金	2,515,000	10,000	2,525,000	2,515,000	10,000	0.4	4.2
	繰 入 金	2,708,994	772,262	3,481,256	3,847,503	△ 366,247	△ 9.5	5.8
	繰 越 金	1	0	1	1	0	0.0	0.0
	諸 収 入	994,414	△ 37,110	957,304	703,820	253,484	36.0	1.6
	小 計	14,742,725	745,152	15,487,877	15,556,229	△ 68,352	△ 0.4	25.7
依存財源	地方譲与税	592,718	0	592,718	578,586	14,132	2.4	1.0
	利子割交付金	3,000	0	3,000	1,000	2,000	200.0	0.0
	配当割交付金	26,000	0	26,000	34,000	△ 8,000	△ 23.5	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	39,000	0	39,000	34,000	5,000	14.7	0.1
	法人事業税交付金	150,000	0	150,000	145,000	5,000	3.5	0.3
	地方消費税交付金	1,900,000	0	1,900,000	1,852,000	48,000	2.6	3.2
	ゴルフ場利用税交付金	10,000	0	10,000	10,000	0	0.0	0.0
	環境性能割交付金	62,000	0	62,000	49,000	13,000	26.5	0.1
	地方特例交付金	52,000	0	52,000	42,000	10,000	23.8	0.1
	地方交付税	22,636,000	0	22,636,000	22,475,000	161,000	0.7	37.5
	交通安全対策特別交付金	6,000	0	6,000	6,000	0	0.0	0.0
	国庫支出金	7,626,183	755,770	8,381,953	6,592,387	1,789,566	27.2	13.9
	県 支 出 金	4,416,218	35,083	4,451,301	4,157,198	294,103	7.1	7.4
	市 債	6,407,700	120,900	6,528,600	4,315,600	2,213,000	51.3	10.8
	小 計	43,926,819	911,753	44,838,572	40,291,771	4,546,801	11.3	74.3
合 計		58,669,544	1,656,905	60,326,449	55,848,000	4,478,449	8.0	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

(3) 歳出（6月補正後）の概要

歳出を性質別に見ると、義務的経費において人件費及び公債費が減少したものの扶助費が増加に転じ、前年度比3.1%増の26,018,679千円を計上し、歳出全体に占める割合は43.1%となった。投資的経費は、都市計画道路太田町水の平線整備事業及びスポーツ拠点施設整備事業の終了、熊本天草幹線道路連絡街路整備事業が縮小となったものの、棚底城跡ガイダンス施設・倉岳支所建設事業や橋梁維持補修事業の大型建設事業の増などにより、前年度比41.7%増の8,332,564千円を計上し、歳出全体に占める割合は13.8%となった。その他の経費では、物件費、維持補修費、補助費等、積立金及び繰出金の増により前年度比5.0%増の25,945,206千円を計上し、歳出全体に占める割合は43.0%となった。

『人件費』は、退職手当の減や会計年度任用職員の報酬等の増などにより、前年度比3.1%減の7,151,354千円を計上した。

『扶助費』は、児童手当や保育所等給付費及び介護給付費等の増などにより、前年度比11.3%増の12,370,076千円を計上した。

『公債費』は、元金償還額以内の借入を継続していることにより、前年度比3.6%減の6,497,249千円を計上した。

『普通建設事業』は、『補助事業』において、私立保育園等整備事業が170,720千円の皆増、津波・高潮危機管理対策事業が50,000千円の増、道路メンテナンス事業が48,000千円の増、農業水路等長寿命化・防災減災事業が35,168千円の増となったが、都市計画道路太田町水の平線整備事業が117,000千円の皆減、天草市コミュニティエフエム局管理事業が78,607千円の皆減、熊本天草幹線道路連絡街路整備事業が54,501千円の減、水産基盤整備事業が50,000千円の減などにより、前年度比2.3%減の1,805,912千円を計上した。

『単独事業』では、中学校施設営繕事業が428,518千円の減、道路維持補修事業が336,950千円の減となったが、棚底城跡ガイダンス施設・倉岳支所建設事業が1,837,509千円の増、橋梁維持補修事業が1,081,340千円の増、小学校施設営繕事業が375,703千円の増などにより、前年度比77.9%増の6,223,737千円を計上した。

『県事業負担金』は、国・県道整備事業負担金が13,275千円の増となったが、県営土地改良事業が89,565千円の減などにより、前年度比28.2%減の253,205千円を計上した。

『物件費』は、小中学校ICT整備事業が321,018千円の増、電算システム整備事業が137,736千円の増、電算システム運用管理事業が107,878千円の増、人件費や物価の上昇に伴う各種委託料の増などにより、前年度比10.8%増の9,702,589千円を計上した。

『維持補修費』は、港湾施設改修事業が46,950千円の増、市民会館整備事業が5,711千円の増などにより、前年度比7.7%増の780,170千円を計上した。

『補助費等』は、天草広域連合負担金（ごみ処理施設整備費）が357,820千円の減、天草広域連合負担金（消防施設費）が75,189千円の減となったが、不足額給付金給付事業が532,000千円の皆増、本渡港周辺環境整備事業が129,680千円の皆増、地方バス路線運行維持対策事業が46,889千円の増などにより、前年度比2.4%増の8,535,132千円を計上した。

『積立金』は、森林環境譲与税基金積立金が7,920千円の増などにより、前年度比1.8%増の1,390,957千円を計上した。

『投資及び出資金・貸付金』は、天草エアライン機材整備費緊急対策資金等貸付金が10,000千円の減により、前年度比6.3%減の150,000千円を計上した。

『繰出金』は、介護保険特別会計繰出金が26,729千円の減、国民健康保険特別会計繰出金が19,654千円の減となったが、浄化槽市町村整備推進事業特別会計繰出金が30,648千円の増、国民健康保険診療施設特別会計繰出金が17,038千円の増などにより、前年度比0.3%増の5,386,358千円を計上した。

① 性質別歳出

地方自治体の経費を性質別に分類すると、人件費・扶助費・公債費のように法令上又はその性質上支出を義務づけられている義務的経費、道路橋梁・公園・学校・公営住宅等の建設に要する経費である投資的経費、物件費・繰出金・補助費等のその他の経費に大別することができる。

【歳出(性質別)】

(単位:千円、%)

区 分		令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E)=(C)-(D)	補正後対前 年度増減率 (E)/(D)*100	補正後 構成比
		現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C)=(A)+(B)				
義務的経費	人 件 費	7,145,799	5,555	7,151,354	7,382,210	△ 230,856	△ 3.1	11.9
	扶 助 費	12,364,586	5,490	12,370,076	11,113,548	1,256,528	11.3	20.5
	公 債 費	6,497,249	0	6,497,249	6,740,643	△ 243,394	△ 3.6	10.8
	小 計	26,007,634	11,045	26,018,679	25,236,401	782,278	3.1	43.1
投資的経費	普 通 建 設 事 業	7,900,690	382,164	8,282,854	5,699,515	2,583,339	45.3	13.7
	補 助 事 業	1,589,912	216,000	1,805,912	1,847,849	△ 41,937	△ 2.3	3.0
	単 独 事 業	6,057,573	166,164	6,223,737	3,499,224	2,724,513	77.9	10.3
	県事業負担金・受託事業	253,205	0	253,205	352,442	△ 99,237	△ 28.2	0.4
	災 害 復 旧 事 業	49,710	0	49,710	181,498	△ 131,788	△ 72.6	0.1
	小 計	7,950,400	382,164	8,332,564	5,881,013	2,451,551	41.7	13.8
その他の経費	物 件 費	9,284,804	417,785	9,702,589	8,758,919	943,670	10.8	16.1
	維 持 補 修 費	780,110	60	780,170	724,211	55,959	7.7	1.3
	補 助 費 等	7,690,006	845,126	8,535,132	8,333,321	201,811	2.4	14.2
	積 立 金	1,390,232	725	1,390,957	1,366,714	24,243	1.8	2.3
	投資及び出資金・貸付金	150,000	0	150,000	160,000	△ 10,000	△ 6.3	0.3
	繰 出 金	5,386,358	0	5,386,358	5,371,481	14,877	0.3	8.9
	小 計	24,681,510	1,263,696	25,945,206	24,714,646	1,230,560	5.0	43.0
予 備 費		30,000	0	30,000	15,940	14,060	88.2	0.1
合 計		58,669,544	1,656,905	60,326,449	55,848,000	4,478,449	8.0	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

② 目的別歳出

歳出の目的別分類は、行政活動のどの分野にどれだけの経費が投入されたかをみるためのもので、行政目的により、議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費等に大別することができる。

【歳出(目的別)】

(単位:千円、%)

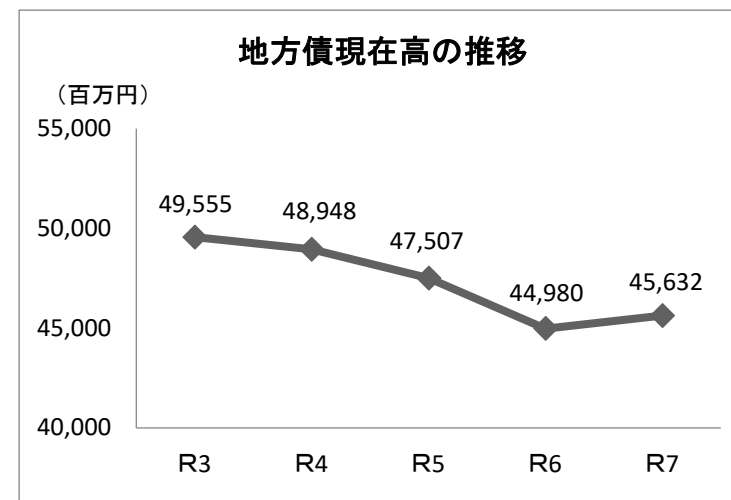
款	令和7年度			令和6年度 当初予算額 (D)	補正後対 前年度比較 (E)=(C)-(D)	補正後対前 年度増減率 (E)/(D)*100	補正後 構成比
	現計予算額 (A)	6月補正額 (B)	補正後額 (C)=(A)+(B)				
1 議 会 費	270,214	0	270,214	268,559	1,655	0.6	0.5
2 総 務 費	8,756,393	148,708	8,905,101	9,116,830	△ 211,729	△ 2.3	14.8
3 民 生 費	18,798,635	874,134	19,672,769	17,640,755	2,032,014	11.5	32.6
4 衛 生 費	6,130,645	116,930	6,247,575	6,461,283	△ 213,708	△ 3.3	10.4
5 農 林 水 産 業 費	2,426,633	116,433	2,543,066	2,646,860	△ 103,794	△ 3.9	4.2
6 商 工 費	2,619,320	45,845	2,665,165	2,772,404	△ 107,239	△ 3.9	4.4
7 土 木 費	4,299,360	155,011	4,454,371	3,544,753	909,618	25.7	7.4
8 消 防 費	1,972,004	142,829	2,114,833	2,054,167	60,666	3.0	3.5
9 教 育 費	6,819,381	57,015	6,876,396	4,404,308	2,472,088	56.1	11.4
10 災 害 復 旧 費	49,710	0	49,710	181,498	△ 131,788	△ 72.6	0.1
11 公 債 費	6,497,249	0	6,497,249	6,740,643	△ 243,394	△ 3.6	10.8
13 予 備 費	30,000	0	30,000	15,940	14,060	88.2	0.1
合 計	58,669,544	1,656,905	60,326,449	55,848,000	4,478,449	8.0	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

(4) 地方債現在高の見込み

(単位:千円)

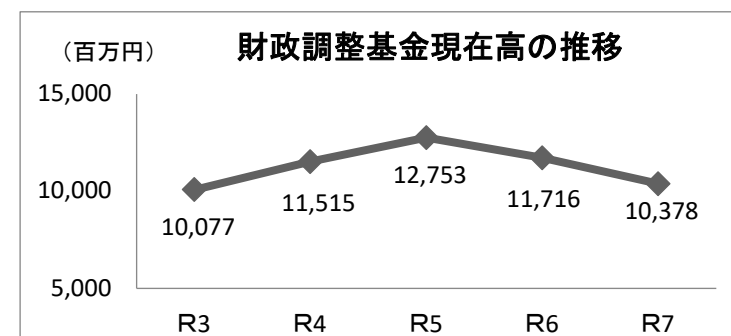
区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 見込額	令和7年度中増減見込		令和7年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
1 普 通 債	30,992,855	30,603,655	6,913,700	4,173,745	33,343,610
総 務	8,804,764	8,508,589	699,300	992,724	8,215,165
民 生	109,258	91,043		18,242	72,801
衛 生	2,366,859	2,473,770	508,100	358,427	2,623,443
農 林 水 産	2,126,411	2,281,830	483,600	328,809	2,436,621
商 工	2,647,554	2,592,827	199,500	267,245	2,525,082
土 木	6,035,559	6,126,968	2,350,100	735,047	7,742,021
消 防	3,334,831	2,973,873	175,200	618,719	2,530,354
教 育	5,567,619	5,554,755	2,497,900	854,532	7,198,123
2 災 害 復 旧 債	3,250,932	2,606,002	32,600	731,499	1,907,103
3 減収・減税補填債	103,434	85,722		10,680	75,042
4 臨時財政対策債	13,160,189	11,684,324		1,377,991	10,306,333
合 計	47,507,410	44,979,703	6,946,300	6,293,915	45,632,088



(5) 基金現在高の見込み

(単位:千円)

基 金 名	令和5年度末 現在高	令和6年度末 見込額	令和7年度中増減見込		令和7年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
財 政 調 整 基 金	12,752,643	11,715,901	47,743	1,385,627	10,378,017
減 債 基 金	4,670,738	4,992,356	12,068	380,494	4,623,930
特 定 目 的 基 金	3,327,561	3,445,290	1,331,146	1,662,075	3,114,361
運 用 基 金	841,630	826,351	575		826,926
合 計	21,592,572	20,979,898	1,391,532	3,428,196	18,943,234



(6) 投資的経費地域別総括表（支所執行分）【6月補正後】

(単位:千円)

事業名 地域名	主な普通建設事業													支所要望 対応事業	合 計
	道路維持 補修事業	市道改良(単 独)事業	市道改良(交 付金)事業	河川維持 事業	河川維持 事業(浚渫)	排水路等 整備事業	単独河川 整備事業	港湾施設維 持補修事業	交通安全施 設整備事業	農業施設整 備原材料支 給事業	土地改良 支援事業	単独漁港 整備事業	小計		
本 渡 地 域	108,000	146,000	15,000	5,000	5,000	13,000	0	1,000	10,000	2,500	1,500	23,200	330,200	12,860	343,060
牛 深 地 域	99,000	7,000	0	12,000	6,000	0	16,000	0	0	1,000	1,000	12,500	154,500	15,400	169,900
有 明 地 域	47,000	75,600	0	3,000	2,000	7,500	0	1,000	3,000	600	500	0	140,200	7,750	147,950
御所浦地域	14,000	18,000	0	0	0	14,500	0	5,000	2,000	200	500	12,000	66,200	16,170	82,370
倉 岳 地 域	57,500	0	0	6,000	0	0	0	0	8,500	600	1,000	0	73,600	3,567	77,167
栖 本 地 域	20,000	81,000	0	400	5,000	5,800	0	0	900	600	1,000	0	114,700	7,100	121,800
新 和 地 域	35,700	41,900	2,500	5,000	3,000	0	7,500	11,300	0	1,800	1,500	0	110,200	7,339	117,539
五 和 地 域	62,000	26,000	0	2,000	4,000	0	0	0	0	1,200	1,500	4,000	100,700	9,000	109,700
天 草 地 域	50,000	30,000	0	2,000	2,000	0	0	2,500	7,500	1,700	500	0	96,200	7,738	103,938
河 浦 地 域	19,000	37,500	30,000	5,000	3,000	0	0	0	0	600	1,000	3,500	99,600	22,250	121,850
合 計	512,200	463,000	47,500	40,400	30,000	40,800	23,500	20,800	31,900	10,800	10,000	55,200	1,286,100	109,174	1,395,274

◆◆◆ 主な事業の概要 ◆◆◆

一 般 会 計

【 総 務 費 】 概要頁(予算書頁)

1. 大学等との連携調整事業	P 22	(P 16)
2. 高校魅力化コンソーシアム構築事業	P 23	(P 16)
3. 地域情報化事業	P 24	(P 16)
4. 地域公共交通運行事業	P 25	(P 16)
5. コミュニティ助成事業(自治総合センター助成事業)	P 26	(P 16)
6. 牛深港周辺整備事業	P 27	(P 16)
7. 牛深ライフ遊学事業	P 28	(P 16)
8. スポーツによるまちづくり事業	P 29	(P 16)
9. 天草支所営繕事業	P 30	(P 16)
10. 支所要望対応事業	P 31	(P 16)

【 民 生 費 】 概要頁(予算書頁)

11. 不足額給付金給付事業	P 32	(P 17)
12. 私立保育園等整備事業	P 33	(P 18)
13. 保育対策総合支援事業	P 34	(P 18)
14. 入学等祝金支給事業	P 35	(P 18)

【 衛 生 費 】 概要頁(予算書頁)

15. 予防接種事業	P 36	(P 19)
16. 保健福祉センター整備事業	P 37	(P 19)
17. 通詞島沖イルカ環境実態調査事業	P 38	(P 20)

【 農 林 水 産 業 費 】 概要頁(予算書頁)

18. 中山間地域等直接支払事業	P 39	(P 20)
19. 防草シート設置支援事業	P 40	(P 20)
20. 有害鳥獣被害対策事業	P 41	(P 20)

21. 園芸施設整備支援事業	P 42	(P 20)
22. 園芸作物振興対策事業	P 43	(P 20)
23. 農業水路等長寿命化・防災減災事業	P 44	(P 21)
24. 新規林業就業者・担い手支援事業	P 45	(P 21)
25. 林業6次産業化推進事業	P 46	(P 21)
26. 水産業競争力強化緊急施設整備事業	P 47	(P 22)

【 商 工 費 】 概要頁(予算書頁)

27. 天草未来人材育成・就職促進事業	P 48	(P 22)
28. 地域通貨発行事業	P 49	(P 22)
29. デジタルアートの島創造事業	P 50	(P 22)
30. ふるさと応援寄附金推進事業	P 51	(P 22)
31. クラウドファンディング型ふるさと応援寄附活用事業	P 52	(P 22)
32. 観光宣伝事業	P 53	(P 23)

【 土 木 費 】 概要頁(予算書頁)

33. 本渡港周辺環境整備事業	P 54	(P 24)
-----------------	------	--------

【 消 防 費 】 概要頁(予算書頁)

34. 災害対策費	P 55	(P 25)
-----------	------	--------

【 教 育 費 】 概要頁(予算書頁)

35. 幼保小の架け橋プログラム推進事業	P 56	(P 26)
36. 小学校施設大規模改築事業	P 57	(P 26)
37. 学校給食(地産地消)推進事業	P 58	(P 27)
38. 文化財調査事業	P 59	(P 27)
39. 恐竜の島博物館振興事業	P 60	(P 27)

ありたい姿		3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます					所属		総合政策部 政策企画課 政策企画係		
政 策		(7) 学びの発見と人材を育成する大学との連携					款		02 総務費		
事業名称		15 大学等との連携調整事業					項		01 総務管理費		
事業分類		継続事業	事業年度	平成18年度 ～ 令和 9年度			目		11 企画費		
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金	県 支 出 金	市 債	そ の 他	一 般 財 源					
1,000		0	0	0	0	1,000	3,585				
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額
	18	負担金補助及び交付金			1,000						
事業の目的・効果	【目的】 様々な人的資源や知的資源を持つ大学等と連携して事業を実施することにより、起業や地域づくり、芸術など、市民や社会のニーズに応じた学びの場を創出するとともに、地域課題の解決に寄与することを目的とする。また、これらの連携事業を通じて大学等との交流を深め、本市における大学の設置や誘致に向けた研究を進める。 加えて、大学等に在籍する若年層が関係人口として本市の住民と交流することによる地域活性化を図る。 【効果】 多様な学びの場の創出により、市民の生涯にわたる学習環境の充実とともに、地域経済や医療福祉、まちづくりなど、地域を担う人材の育成が図られる。また、大学等の知見を得ることで、高度な技術を必要とする専門分野での課題解決を促進することができる。 さらに、関係人口の増加と世代間交流による地域活性化が図られる。							補 正 理 由	大学等のフィールドワークを推進し、関係人口の増大と世代間交流による地域活性化を図るため、補正を行うもの。		
									【補正内容】 ○フィールドワーク推進補助金 大学等が教育活動の一環として本市で行うフィールドワーク活動への補助		
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	・ 補助対象 フィールドワークに参加する学生及び教員 ・ 補助対象経費 ①本市までの移動に要した交通費（1人あたり） 県内5千円、九州内1万円、国内2万円、国外3万円 ②本市内での活動及び現地移動に要した交通費 1人1日あたり1千円（上限31日以内） ③本市内での宿泊費 1人1泊あたり1千円（2泊以上から、上限30泊以内） ④一大学等に対する支給上限は30万円	
	大学と連携して行った事業数		目標値 実績値	10 26	10	10	10	10			
	市内でフィールドワークを行った延べ日数		目標値 実績値			200	200	200			
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます					所属		総合政策部 政策企画課 政策企画係					
政 策		(6) 子どもたちの学びの充実					款		02 総務費					
事業名称		19 高校魅力化コンソーシアム構築事業					項		01 総務管理費					
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		11 企画費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
5,000		0		2,500		0		0		2,500		5,000		
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額		
	12	委託料			5,000			県	県支出金・県立高校魅力化コンソーシアムモデル構築支援事業費			2,500		
事業の目的・効果	【目的】 地域と連携し、本市に所在する県立高校の魅力向上を図るため、地域と高校の協働体制（コンソーシアム）を構築し、高校魅力化の取組みを推進する。 【効果】 地域が一体となり、それぞれの特性を活かした高校の魅力化に取り組むことで、市内高校への入学者の増加及び各校の存続を図り、市内の教育環境の維持・充実と、地域の未来を担う人材育成に寄与することができる。											補正理由	令和7年度より熊本県の新規事業「県立高校魅力化コンソーシアムモデル構築支援事業（補助金）」を活用した牛深高校の魅力化支援事業に着手するため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正内容	○牛深高校魅力化コンソーシアム構築及び運営業務委託 5,000千円 ・コンソーシアムの構築及び運営経費 ・コーディネーターの配置経費 ・地域や学校の特色を活かした魅力の発掘・強化、情報発信 就学環境向上等の取組みに要する経費 ・財源 県1/2				
	高校魅力化コンソーシアムの構築		目標値			1								
	高校魅力化に係る取組の実施件数	箇所	実績値											
		件	目標値			2	3	4						
			実績値											
			目標値											
			実績値											
			目標値											
			実績値											
			目標値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		総合政策部 情報政策課 情報政策係		
政 策		(28) 情報通信環境の格差解消と情報化の推進						款		02 総務費		
事業名称		05 地域情報化事業						項		01 総務管理費		
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		12 電算情報処理費		
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源		
69,981		34,990		0		33,200		0		1,791		69,981
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額
	12	委託料				11,688			国	国庫支出金・携帯電話等エリア整備事業費		34,990
	14	工事請負費				52,420			市	市債・地域情報化事業債		33,200
	17	備品購入費				5,873						
事業の目的・効果	【目的】 情報通信基盤の地域格差を是正し地域情報化の推進を行うことで、市民生活の質の向上を図る。 【効果】 情報通信環境の地域間格差が解消され、必要とする全世帯が高速インターネットを利用できる環境が整うことで、住民サービスの向上が図られる。											
	デジタルデバイドの解消に向けて、携帯電話等不感エリアにおいて実施する携帯電話等エリア整備事業について、国の補助金の内示があったため、補正を行うもの。											
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○携帯電話等エリア整備工事 69,981千円 ・事業箇所 牛深町小森地区、河浦町小高浜地区 ・事業費 委託料 11,688千円 工事請負費 52,420千円 備品購入費 5,873千円 ・財源 国 1/2		
	光インターネットエリア世帯カバー率		目標値 実績値	98.6 98.6	98.7 98.6	98.8	98.9	98.9				
		%	目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		地域振興部 地域政策課 交通政策係				
政 策		(29) 公共交通による移動利便性の確保						款		02 総務費				
事業名称		04 地域公共交通運行事業						項		01 総務管理費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		14 公共交通対策費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源
15,997		0		1,999		0		0		13,998		65,599		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	10	需用費				33			県	県支出金・生活交通維持・活性化総合交付金			1,999	
	12	委託料				15,964								
事業の目的・効果	【目的】 本市の地域公共交通計画に基づき企画立案され、公共交通会議での協議・承諾を経た地域公共交通施策（コミュニティバス運行、乗合タクシー運行等）を講じ、持続可能な公共交通を実現し、交通不便地域の解消を図る。 【効果】 住民並びに来訪者の移動手段の確保及び利便性を高める。													
	新和地域内の住民の利便性を高めるために昨年度実施した新和地域AⅠオンデマンド乗合タクシー実証事業の結果を踏まえ、天草市地域公共交通会議の承認を得たことに伴い、本格運行を実施するため、補正を行うもの。													
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○オンデマンド乗合タクシー運行事業 15,997千円 ・ 事業内容 AⅠシステムを活用したオンデマンド乗合タクシー運行事業 ・ 対象地域 新和地域全域 ・ 運行開始 令和7年8月から本格運行（運行日185日） ・ 事業費 運行経費 15,480千円 システム導入経費 484千円 PR経費 33千円 ・ 財源 県（補助対象経費の1/2又は500万円のいずれか少ない額）※8、9月のみ				
	年間利用者数（御所浦地域）	人	目標値 実績値	7,200 5,509	7,200 5,697	5,800	5,800	5,800						
	年間利用者数（新和地域）	人	目標値 実績値	9,800 4,920	9,800 3,891	3,300								
	乗合タクシー運行地域数	地域	目標値 実績値	6 6	6 6	7	7	7						
	乗合タクシー運行利用者数（栖本地域）	人	目標値 実績値	720 749	1,701 2,214	2,300	2,300	2,300						
	乗合タクシー運行利用者数（新和地域）	人	目標値 実績値		1,710 860	2,844	4,820	4,820						

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		1 地域の個性や特色を生かした地域づくり活動や、課題解決に向けた市民活動が活発に行われています					所属		地域振興部 まちづくり支援課 まちづくり係					
政 策		(1) 市民が活躍する地域づくりの推進					款		02 総務費					
事業名称		12 コミュニティ助成事業（自治総合センター助成事業）					項		01 総務管理費					
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		15 まちづくり支援費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
2,400		0		0		0		2,400		0		2,400		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	18	負担金補助及び交付金				2,400			他	諸収入・自治総合センター助成金			2,400	
事業の目的・効果		【目的】 （一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行うコミュニティ助成事業を活用し、地域コミュニティ活動や活動に必要な備品・集会施設等の整備に対して助成を行い、コミュニティの健全な発展を図る。 【効果】 地域コミュニティ活動に必要な設備等が充実することにより、地域の活性化に寄与する。							補 正 理 由	コミュニティ組織が行うコミュニティ活動に必要な備品や地域づくり活動などの事業について、（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金の交付決定があったため、補正を行うもの。				
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○コミュニティ助成事業助成金 2,400千円 〔一般コミュニティ助成事業〕 ※限度額2,500千円 ・事業主体 上津浦地区振興会 ・事業内容 活動備品（アルミステージ付帯施設一式、アルミテント1張、マイク形拡声器2本） ・総事業費 2,400千円 ・助成決定額 2,400千円				
	助成件数	件	目標値 実績値		3	1								
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		牛深支所 総務振興課 総務係				
政 策		(25) 良好なまちなみの形成						款		02 総務費				
事業名称		40 牛深港周辺整備事業						項		01 総務管理費				
事業分類		継続事業		事業年度		令和元年度 ～ 令和 9年度		目		19 支所及び出張所費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
17,394		0		0		0		0		17,394		17,394		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	07	報償費				80								
	08	旅費				1,314								
	12	委託料				16,000								
事業の目的・効果	【目的】 天草市の南の玄関口である旧漁協跡地から「うしぶか海彩館」に至るエリアに、牛深町鬼塚地区の未利用となっている埋立地や「うしぶか公園」、「遠見山」エリアまでの既存施設の有効活用や未活用地等の開発、恵まれた海洋資源や自然景観等の地域資源、古から伝わる歴史・文化の活用等により、牛深地域の活性化を実現する。 【効果】 牛深地域の活性化によりもたらされる人流・物流が天草全体への波及に繋がる。											補 正 理 由	牛深港周辺エリアの整備及び地域の活性化に向けた取組みを推進していくため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○総合交流施設等設計業者及び運営業者選定に係る公募型プロポーザルに係る経費 ・報償費 80千円 費用弁償 169千円 ○水産庁等との協議に係る旅費 1,145千円 ○民間活力導入可能性調査業務委託 10,000千円 ○海業ソフト事業実証業務委託 6,000千円 漁業、養殖、だし加工、干物加工などのモニター体験			
	海業ソフト事業の実証業務の実施			実績値			80	150	240					
	基本構想・基本計画等の作成		件	実績値										
				目標値	1	1								
			件	実績値	1	1								
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										
				目標値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		13 天草での暮らしが共感され、多くの人が移住・定住し暮らしています						所属		牛深支所 総務振興課 まちづくり係				
政 策		(33) 魅力ある天草への移住・定住促進						款		02 総務費				
事業名称		51 牛深ライフ遊学事業						項		01 総務管理費				
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		19 支所及び出張所費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
6,709		0		0		0		0		6,709				
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分		款 ・ 節 以 下 名 称		金 額	
	07	報償費				1,800								
	10	需用費				1,216								
	11	役務費				184								
	12	委託料				19								
	13	使用料及び賃借料				555								
	14	工事請負費				264								
	17	備品購入費				2,671								
事業の目的・効果		【目的】 地域の賑わいづくりの創出や関係人口の増加、更に移住定住の促進を図るため、都市圏からの若者を順次受け入れ、地域おこし協力隊の短期隊員（3ヶ月）及び中期隊員（1年）として新規任用する。 【効果】 地域おこし協力隊員が生活の中で体験した牛深の魅力を全国へ発信することで牛深ファンの増加を図り、また、自然豊かな環境や地域との交流を肌で感じることで移住定住に繋げ、各分野での担い手を確保する。								補正理由		地域おこし協力隊の短期隊員（3ヶ月）を新規任用し、牛深の魅力を全国へ発信することで牛深ファンの増加を図り、中期隊員（1年）任用へ繋げるため、補正を行うもの。		
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正内容	○地域おこし協力隊インターン制度の活用に係る経費 6,709千円 ・ 協力隊員報償費 1,800千円（6人×100千円×3ヶ月） ・ 協力隊員の居住地の整備 需用費 1,216千円 備品購入費 2,671千円 その他の経費 1,022千円				
	地域おこし協力隊員数		目標値			6	18	22						
		人	実績値											
			目標値											
			実績値											
			目標値											
			実績値											
			目標値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		1 地域の個性や特色を生かした地域づくり活動や、課題解決に向けた市民活動が活発に行われています					所属		新和支所 まちづくり推進課 まちづくり係				
政 策		(1) 市民が活躍する地域づくりの推進					款		02 総務費				
事業名称		50 スポーツによるまちづくり事業					項		01 総務管理費				
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		19 支所及び出張所費			
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債			そ の 他		一 般 財 源		
1,797		0		0		0		0		1,797		1,797	
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	08	旅費			386								
	12	委託料			1,411								
事業の目的・効果	【目的】 新和町出身のスポーツ選手（元プロ野球選手山中浩史氏、元オリンピック浦田春生氏）等の人脈を活用し、新和地域の特色あるまちづくりを推進するとともに、新和町を広くPRし、地域の活性化を図る。 【効果】 スポーツを通じて子どもたちの競技力向上並びに健全育成に寄与するとともに、地域住民の郷土愛が醸成され、まちづくりの推進が図られる。								補 正 理 由	新和町出身のスポーツ選手等の人脈を活用し、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○スポーツによるまちづくり事業業務委託 1,411千円 ・東京ヤクルトスワローズ球団との交渉 ・メディアとの調整 ・イベント開催に係る事前協議 ○旅費 386千円		
	要素事業（イベント）件数		件	目標値			3	4	4				
				実績値									
				目標値									
				実績値									
				目標値									
				実績値									
				目標値									

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		19 市有財産が効率的かつ効果的に活用されています						所属		天草支所 まちづくり推進課 まちづくり係				
政 策		(40) 市有財産の経営的な視点による管理運営の推進						款		02 総務費				
事業名称		38 天草支所営繕事業						項		01 総務管理費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		19 支所及び出張所費				
補 正 額		財 源						内 訳		補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源
13,205		0		0		12,500		0		705		13,205		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額		
	12	委託料				634			市	市債・庁舎整備事業債		12,500		
	14	工事請負費				12,571								
事業の目的・効果	【目的】 支所における経年劣化等により発生する不具合を解消する。 【効果】 庁舎の長寿命化を図るとともに、職員の執務環境の向上及び来庁者などに快適さを高めた住民サービスを提供できる。											補 正 理 由	照明器具をLED化改修することにより、脱炭素社会、省エネに取り組み、庁舎の長寿命化と適正管理を図るため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○天草支所照明器具（LED化）改修事業費 13,205千円 ・ 設計業務委託料 634千円 ・ 改修工事費 12,571千円				
	改修箇所数		目標値 実績値	2 4	1 1	1								
	設計委託数	件	目標値 実績値			1								
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		河浦支所 まちづくり推進課 まちづくり係				
政 策		(24) 生活基盤を支える機能的な道路・河川・港湾の整備						款		02 総務費				
事業名称		30 支所要望対応事業						項		01 総務管理費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成27年度 ～ 令和 9年度		目		19 支所及び出張所費				
補 正 額		財 源						内 訳		補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源
14,500		0		0		13,700		0		800		22,250		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料				500			市	市債・コミュニティセンター整備事業債			13,700	
	14	工事請負費				14,000								
事業の目的・効果	【目的】 支所管内の当該年度の要望等に対し受付を行い、現場等の確認(初動)、対応方針の決定(計画)を行い、事業を迅速に対応すること(実行)を目的とする。 【効果】 迅速な対応をすることで、市民の安心・安全に寄与する。											補 正 理 由	新合地区コミュニティセンターは、旧小学校を利用しているが、進入路が狭く、舗装も経年劣化が著しく、また、駐車場部分は未舗装であるため、雨天時には水溜りが多数発生するなど、地域住民等の利用に支障を来している。このため、コミュニティセンターの利用者が安心して利用できるよう新たに進入路及び駐車場を整備するため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○新合地区コミュニティセンター進入路等整備工事 14,500千円 ・ 測量設計業務委託 500千円 ・ 施設整備工事 14,000千円				
	要望に対する実施率		目標値 実績値	100	100	100	100	100						
		%	実績値	100	100									
	清掃ボランティアの件数		目標値 実績値	70	70	70	70	70						
		件	実績値	66	67									
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		健康福祉部 健康福祉政策課 健康福祉政策係				
政 策		(19) とともに支え合う地域福祉の充実						款		03 民生費				
事業名称		31 不足額給付金給付事業						項		01 社会福祉費				
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 7年度		目		01 社会福祉総務費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債					そ の 他		一 般 財 源	
549, 049		549, 049		0		0		0		0		549, 049		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	03	職員手当等				1, 213			国	国庫支出金・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金			549, 049	
	10	需用費				450								
	11	役務費				9, 186								
	12	委託料				6, 200								
	18	負担金補助及び交付金				532, 000								
事業の目的・効果	【目的】 国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を踏まえ、当初調整給付に不足のある者等に対して、本来給付すべき所要額と当初調整給付との間に生じた差額を1万円単位で切り上げて算定した額を支給する。													
	【効果】 対象者に対し支援を行うことで、生活・暮らしの改善が図られる。													
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正理由	令和6年度に実施した当初調整給付金に不足のある者等に対して、本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間に生じた差額を1万円単位で切り上げて算定した額を不足額給付金として給付するため、補正を行うもの。				
	対象者数	人	目標値 実績値			16, 000				【補正内容】 ○不足額給付金 ・給付対象者 ①令和6年度に実施した当初調整給付の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのちに、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間で差額が生じた者				
			目標値 実績値						補正内容	②給付要件を確認して給付する必要がある者（本人及び扶養親族等として定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった者）に対して、1人当たり原則4万円（定額）を給付				
			目標値 実績値							・給付対象人数 16, 000人※見込み				
			目標値 実績値							・財源 国10/10				
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		10 安心して子どもを生み育てられるまちができています						所属		健康福祉部 子育て支援課 子育て支援係					
政 策		(23) 妊娠から子育てまで切れ目のない支援						款		03 民生費					
事業名称		03 私立保育園等整備事業						項		03 児童福祉費					
事業分類		継続事業		事業年度		平成29年度 ～ 令和 9年度		目		03 保育所費					
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額							
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源	
170,720		117,370		0		0		0		53,350		170,720			
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額		
	18	負担金補助及び交付金				170,720			国	国庫支出金・保育所等整備交付金			117,370		
事業の目的・効果	【目的】 私立保育園等の老朽化した園舎の建替えや大規模改修等の施設整備に対する補助を行うことで、保育環境の整備を図る。 【効果】 私立保育園等の入所児童が安心・安全な保育環境のもとで保育を受けることができ、子育てしやすいまちづくりに繋がる。												補 正 理 由	私立保育園等整備事業について、国の就学前教育・保育施設整備交付金の内示があったため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○私立保育園等整備事業補助金 170,720千円 ・ 補助対象 社会福祉法人 共愛会 ・ 整備施設 もぐし海のこども園 ・ 整備区分 改築 ・ 総事業費 213,400千円 ・ 補助対象経費 213,400千円 ・ 補助金額 170,720千円 ・ 補助率 国 55% 市 25%					
	施設整備数		目標値 実績値			1									
		箇所	目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		10 安心して子どもを生み育てられるまちができています						所属		健康福祉部 子育て支援課 子育て支援係				
政 策		(23) 妊娠から子育てまで切れ目のない支援						款		03 民生費				
事業名称		04 保育対策総合支援事業						項		03 児童福祉費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		04 児童育成費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源
5,490		0		4,117		0		0		1,373		75,438		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	18	負担金補助及び交付金				5,490			県	県支出金・保育対策総合支援事業費			4,117	
事業の目的・効果	【目的】 私立保育園等で提供される保育の環境改善に対して補助を行うことで、入所児童に適した保育の提供を行う。 【効果】 児童の保護者が私立保育園等へ安心して入所させることができ、子育てしやすいまちづくりに繋がる。										補 正 理 由	医療的ケアを必要とする未就学児の保育ニーズに対し、保育所等における医療的ケア児の受入れ体制を整備するため、補正を行うもの。		
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○医療的ケア児保育支援事業補助金 5,490千円 ・ 事業内容 医療的ケア児を受入れる体制を整備するため、保育所等における看護師等の配置及び必要な備品整備に対する補助を行う。 ・ 補助額 5,490千円 ・ 補助率 国1/2 県1/4 市1/4				
	整備箇所数	箇所	目標値 実績値				1	1						
	雇上保育補助者数	人	目標値 実績値	32 29	29 27	33	33	33						
	体制強化雇用者数	人	目標値 実績値	9 7	8 7	7	7	7						
	安全対策事業実施箇所数	箇所	目標値 実績値		7 3	16	7	16						
	I C T 化推進事業実施箇所数	箇所	目標値 実績値	4	4	5	5	5						

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		10 安心して子どもを生み育てられるまちができています						所属		健康福祉部 子育て支援課 こども福祉係					
政 策		(23) 妊娠から子育てまで切れ目のない支援						款		03 民生費					
事業名称		37 入学等祝金支給事業						項		03 児童福祉費					
事業分類		継続事業		事業年度		令和 6年度 ～ 令和 9年度		目		04 児童育成費					
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額							
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源	
148,344		0		0		0		0		148,344		148,344			
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分			款 ・ 節 以 下 名 称		金 額	
	07	報償費				147,500									
	10	需用費				32									
	11	役務費				812									
事業の目的・効果	【目的】 入学や卒業、新成人となる子どもを祝福するとともに、子育て家庭の負担軽減及び子どもの健やかな成長を支援するため、入学等祝金を支給する。 【効果】 入学や進学等における子育て家庭の経済的負担が軽減されることで、子育て支援策の充実が図られる。また、安心して子どもを生み育てられる環境の充実が図られ、移住・定住の促進及び地域活性化につながる。														
	翌年度に小・中学校等へ入学する子ども並びに当該年度に中学校等を卒業する子ども及び18歳に到達する子どもを現に養育する者に対し、入学等祝金を支給するため、補正を行うもの。 【支給額】 ・小・中学校等へ入学する子ども 50千円 ・中学校等を卒業する子ども 50千円 ・18歳に到達する子ども 100千円														
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由					
	支給人数			実績値		4,750	2,300	2,300	2,300						
			人	実績値		4,547				補 正 内 容	○入学等祝金をクーポンにより支給 【支給対象者数】 小学校入学：450人・中学校入学：550人・中学校卒業：650人 18歳に到達：650人 計：2,300人 【事業費】 ・報償費（入学等祝金） 147,500千円 ・需用費（消耗品費） 32千円 ・役務費（電子クーポン発行手数料） 812千円				
				目標値											
				実績値											
				目標値											
				実績値											
				目標値											
			実績値												

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています					所属		健康福祉部 健康増進課 保健予防係		
政 策		(17) 健康寿命の延伸					款		04 衛生費		
事業名称		02 予防接種事業					項		01 保健衛生費		
事業分類		継続事業	事業年度	平成18年度	～	令和 9年度	目		02 予防費		
補 正 額		財 源					内 訳			補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金	県 支 出 金	市 債	そ の 他	一 般 財 源					
59,376		0	0	0	0	59,376	327,268				
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額
	12	委託料			59,154						
	18	負担金補助及び交付金			222						
事業の目的・効果	【目的】 予防接種法第5条第1項に基づき、予防接種を実施し、伝染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防し、対象者の健康の保持、増進及び保護者の経済的負担の軽減（任意インフルエンザ予防接種助成、任意带状疱疹予防接種助成）を図る。 【効果】 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、対象者の健康の保持及び保護者の経済的負担の軽減を図ることができる。								補 正 理 由	新型コロナウイルスワクチン接種について、新型コロナウイルス感染症の重症化予防やまん延防止を図るため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	【補正内容】 ○予防接種委託料の増額 59,154千円 ・補正前 264,640千円 ⇒ 補正後 323,794千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種見込者 5,260人 ①高齢者等 5,100人 ②生活保護 160人 ※65歳以上の方、60～64歳で基礎疾患のある方 ○予防接種償還払い助成金の増額 222千円 ・補正前 143千円 ⇒ 補正後 365千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種見込者 20人 ※やむを得ない理由により、委託医療機関外の医療機関で接種された方へ、接種費用の償還払いの助成を行う。	
	個別予防接種者数（A類疾病）		目標値 実績値	16,742 10,822	13,205 9,922	12,734	12,734	12,734			
		人									
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています					所属		健康福祉部 健康増進課 保健予防係				
政 策		(17) 健康寿命の延伸					款		04 衛生費				
事業名称		03 保健福祉センター整備事業					項		01 保健衛生費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		03 保健センター費			
補 正 額		財 源					内 訳					補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
44,852		0		0		44,800		0		52		44,852	
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	14	工事請負費			44,852			市	市債・保健センター整備事業債			44,800	
事業の目的・効果	【目的】 市民の健康増進及び保健衛生の向上を図るための場の提供を行う。 【効果】 施設の長寿命化のため定期的な整備を行うことで、住民が長期的に安全にかつ安心して施設の利用をすることができる。								補 正 理 由	天草西保健福祉センターは、平成12年2月竣工で築25年を経過しており、経年劣化の進行が認められたことから、施設改修・保全を行う必要があるため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○天草西保健福祉センター改修工事 44,852千円 ・ 屋根、屋上、外壁等の改修 24,986千円 ・ 照明改修 19,866千円			
	改修工事実施数	箇所	目標値 実績値		1	1							
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		14 脱炭素社会への取り組みが浸透し、人と自然が共生し活発な環境保全活動が行われています						所属		市民生活部 市民環境課 市民環境政策係			
政 策		(34) 脱炭素社会の実現と自然環境の保全・共生						款		04 衛生費			
事 業 名 称		04 通詞島沖イルカ環境実態調査事業						項		02 環境費			
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		令和 4年度 ~ 令和 8年度		目		02 環境対策費			
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債					そ の 他		一 般 財 源
3,051		0		0		0		0		3,051		20,639	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	01	報酬				1,855							
	04	共済費				316							
	08	旅費				30							
	18	負担金補助及び交付金				850							
事業の目的・効果	【目的】 早崎海峡海域（通詞島沖）に生息するイルカについて、生息数等や漁業者との共存の歴史など、基礎的な情報を収集するとともにデータベース化を図り、環境保全に関する調査を行う。さらには、収集した情報を関係機関と連携を図り、教育・観光事業などに活用する。 【効果】 イルカに関連する情報を蓄積・公開することで、海域の環境保全、教育推進、観光促進などに繋げる。								補 正 理 由	市内小中学校における体験学習を通じた環境教育等を提供するため、地域おこし協力隊を受け入れ、ガイドの養成を行う。また、「イルカと人との共生」を教育・観光分野にて実践的な活動へと繋ぎ、この活動が維持継続できるよう体制づくりの準備を進め、地域おこし協力隊による運用を目指すため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○地域おこし協力隊員に係る経費 3,051千円 ・会計年度任用職員 1人 ・イルカ実態調査の推進			
	大学等との連携回数		目標値 実績値	12 19	12 13	12	12						
	現地調査回数	回	目標値 実績値	140 176	140 170	140	140						
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農業振興課 農村環境係						
政 策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興					款		05 農林水産業費						
事業名称		01 中山間地域等直接支払事業					項		01 農業費						
事業分類		継続事業		事業年度		平成27年度 ～ 令和 9年度		目		04 農山村活性化費					
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額							
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源	
4,200		0		0		0		0		4,200		153,582			
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分		款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	18	負担金補助及び交付金				4,200									
事業の目的・効果	【目的】 平地地域と比べ条件が不利な地域である中山間地域等において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の発揮に資するため、集落等を単位とする協定を締結し農業生産活動等を行う集落等に対し取組面積に応じて交付金を交付することにより、農村環境の維持・保全を図る。 【効果】 適切な農業生産活動等を実施することにより、国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成等といった農地の有する多面的機能の維持増進を図ることができる。												補 正 理 由	高齢等により、中山間地域等直接支払事業等から脱退する集落が増加しており、耕作放棄地の拡大を防ぐことを目的として、本市独自の中山間地域等農地保全事業を行うため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○中山間地域等農地保全事業補助金 4,200千円 ・ 事業主体 中山間直接支払事業の脱退集落等で5年間の集落協定を締結した集落 ・ 対象経費 農業者が共同で管理する水路や農道及び管理者不在の農地の管理に係る経費（草刈り等を年2回実施） ・ 補助額 定額 10aあたり3,000円 (3,000円/10a×14,000a)				
	集落協定数（国事業）		集落	目標値	186	186	155	155	155						
			実績値	185	183										
	農用地維持・管理面積（国事業）		ha	目標値	1,355	1,355	1,209	1,209	1,209						
			実績値	1,334	1,332										
	集落協定数（市事業）		集落	目標値			20	20	20						
			実績値												
	農用地維持・管理面積（市事業）		ha	目標値			130	130	130						
			実績値												
			目標値												
		実績値													

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています						所属		経済部 農業振興課 農村環境係				
政 策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興						款		05 農林水産業費				
事業名称		07 防草シート設置支援事業						項		01 農業費				
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		04 農山村活性化費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源
6,000		0		0		0		0		6,000		6,000		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	15	原材料費				4,000								
	18	負担金補助及び交付金				2,000								
事業の目的・効果		【目的】 天草型スマート農業ビジョン推進方針である「作業の省力化」を図るため、共同作業で取り組む2戸以上の農家に、防草シートの活用による農業施設の保安全管理方法を推進する。 【効果】 防草シートの設置により、農家の高齢化による労働力不足を補い、共同で管理する農業施設の保安全管理作業の省力化が図られ、共同作業が不要になるため経済的な効果が得られる。また、農作業中の事故防止にも繋がる。								補 正 理 由	農家の高齢化による労働力不足を補い、共同で管理する農業施設の保安全管理作業の省力化を図ることを目的として、防草シート設置支援事業を行うため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	【補正内容】 農業施設等を共同で管理する2戸以上の農家を実施する防草シート設置に対する支援。				
	防草シート設置箇所	箇所	目標値 実績値			8	8	8		○原材料費 4,000千円 ・農業者が共同で管理する水路や農道の法面等へ設置する防草シート代 ・上限500千円（500千円×8件） ○防草シート設置事業補助金 2,000千円 ・対象経費 農業者が共同で管理する水路や農道の法面等への防草シート設置に係る経費（重機借上料、工事費等） ・補助率 1/2（上限500千円） ・補助額 2,000千円（500千円×1/2×8件）				
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農業振興課 農村環境係										
政 策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興					款		05 農林水産業費										
事業名称		21 有害鳥獣被害対策事業					項		01 農業費										
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		04 農山村活性化費									
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額												
		国庫支出金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源					
1,200		0		0		0		0		1,200		77,376							
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分				款 ・ 節 以 下 名 称				金 額		
	18	負担金補助及び交付金				1,200													
事業の目的・効果		【目的】 野生鳥獣による農作物被害が頻発しており、市民生活に悪影響を及ぼしていることから、その防止及び軽減を図る。 【効果】 防護対策や捕獲の実施により、農作物被害の軽減及び生活環境の保全が図られる。												補 正 理 由		管理されなくなった近隣樹園地が病害虫の発生源や有害鳥獣の食料源となっていることから、放任果樹伐採による被害の減少効果を検証することを目的として、本市独自の果樹園緩衝帯設置実証事業を行うため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容										
	捕獲隊員数		目標値 実績値	260 256	260 257	260	260	260											
	農作物被害面積	ha	目標値 実績値	11.8 11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	○果樹園緩衝帯設置実証事業補助金 1,200千円 ・ 事業主体 農業者団体等 ・ 補助対象経費 隣接する放任果樹園の伐採経費 ・ 補助率 定額 120千円/10a ・ 補助額 1,200千円（50a×2箇所）										
	農作物被害金額	千円	目標値 実績値	18,000 21,506	17,500	17,000	17,000	17,000											
	活動地域	地域	目標値 実績値			2	2	2											
			目標値 実績値																
			目標値 実績値																
			目標値 実績値																

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています						所属		経済部 農業振興課 農産係				
政策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興						款		05 農林水産業費				
事業名称		01 園芸施設整備支援事業						項		01 農業費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		06 園芸振興費				
補正額		財源内訳						補正後の額						
		国庫支出金		県支出金		市債						その他		一般財源
2,200		0		2,200		0		0		0		29,860		
事業費内訳	節	節名称				金額		財源内訳	区分	款・節以下名称			金額	
	18	負担金補助及び交付金				2,200			県	県支出金・未来型（スマートDX）果樹栽培技術推進事業費			2,200	
事業の目的・効果	【目的】 園芸農家の経営安定と低コスト等農家の経営基盤の強化及び産地の育成を図る。 【効果】 高品質作物の栽培、安定生産により、農家所得の向上、産地の育成が図られる。								補正理由	園芸施設整備支援事業について、熊本県の未来型（スマートDX）果樹栽培技術推進事業補助金の内示が見込まれるため、補正を行うもの。				
活動指標	指標名		単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正内容	○未来型（スマートDX）果樹栽培技術推進事業補助金 2,200千円			
	果樹・野菜・花きの販売高			目標値 実績値	30.00 21.49	30.00	30.00	30.00	30.00		・事業主体 樹園地の防除作業受託者等 ・補助対象経費 果樹の省力化栽培のモデル実証に必要な経費（ドローン購入費等） ・事業費 4,400千円 ・補助率 県1/2以内 ・補助額 2,200千円 ・財源 県10/10			
			億円	目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農業振興課 農産係				
政 策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興					款		05 農林水産業費				
事業名称		02 園芸作物振興対策事業					項		01 農業費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度			目		06 園芸振興費		
補 正 額		財 源								補 正 後 の 額			
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他					一 般 財 源
2,000		0		0		0		0		2,000		10,852	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	18	負担金補助及び交付金				2,000							
事業の目的・効果	【目的】 果樹・野菜・花き等の園芸農家の経営安定と低コスト化等の取り組みに対して支援を行い、経営基盤の強化及び産地の育成を図る。 【効果】 高品質作物の栽培、安定生産により、農家の所得向上、産地の育成が図られる。												
	園芸作物スマート農業実証事業において、樹園地周辺の樹木等が支障となり、ドローンによる薬剤散布が推進できない一つの要因となっていることから、ドローンによる薬剤散布の推進効果を検証するため、補正を行うもの。												
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由	○園芸作物スマート農業実証事業補助金の増額 2,000千円 ・補正前 4,500千円 ⇒ 補正後 6,500千円 【事業内容】 ・事業主体 農業者団体等 ・補助対象経費 ドローンによる薬剤散布の支障となる樹木等の伐採経費 ・補助率 定額 40千円/1日 ・補助額 2,000千円（50日）			
	果樹・野菜・花きの販売高	億円	目標値 実績値	30.00 21.49	30.00	30.00	30.00	30.00					
			目標値 実績値						補 正 内 容				
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農林整備課 施設管理係				
政 策		(11) 活力ある持続可能な地域農業の振興					款		05 農林水産業費				
事業名称		08 農業水路等長寿命化・防災減災事業					項		01 農業費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成30年度 ～ 令和 9年度		目		09 農業施設管理費			
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他	
36,190		0		24,017		12,100		0		73		146,665	
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料			36,190			県	県支出金・農業水路等長寿命化・防災減災事業費			24,017	
								市	市債・農業農村整備事業債			12,100	
事業の目的・効果							補 正 理 由		防災重点ため池改修に係る測量設計業務委託について、熊本県の団体営農業農村整備事業補助金の内示があったため、補正を行うもの。				
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○防災重点ため池改修に係る測量設計委託料 36,190千円 ・寒の平ため池（新和） 15,070千円 ・江越ため池（牛深） 9,790千円 ・桜の迫ため池（五和） 11,330千円 ・財源 国55%以内、県18%以内		
	排水機場整備箇所		目標値	5	3	6	3	3					
			実績値	5	3								
	ため池ハザードマップ作成		目標値			1	3	3					
			実績値										
	トンネル・橋梁点検診断		目標値		10								
			実績値		10								
	防災重点ため池改修箇所		目標値				1	2					
			実績値										
			目標値										
		実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農林整備課 林務係			
政 策		(12) 健全な森林保全による林業の活性化					款		05 農林水産業費			
事業名称		09 新規林業就業者・担い手支援事業					項		02 林業費			
事業分類		継続事業		事業年度		平成29年度 ～ 令和 9年度			目		02 林業振興費	
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源		
33,221		0		0		0		13,971		19,250		43,041
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	12	委託料			27,800			他	繰入金・森林環境譲与税基金繰入金			13,971
	13	使用料及び賃借料			640							
	18	負担金補助及び交付金			4,781							
事業の目的・効果	【目的】 高齢化の進展や新規参入者の減少等により林業担い手が不足していることから、林業担い手を支援し後継者育成を図る。 【効果】 本市独自の林業就業者支援制度により、林業経営の基盤強化が図られるとともに、計画的な森林整備の実施に寄与することができる。											
	地域おこし協力隊員の雇用による自伐型林業の推進や、熊本県林業従事者育成基金が実施する担い手に対する支援事業への負担をすることで、地域の林業就業者の育成・確保を推進するため、補正を行うもの。											
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正理由	【補正内容】 ○地域おこし協力隊員派遣委託料 19,250千円 ・委託先 天草地域森林組合 ・雇用予定人数 6人		
	給付金受給者数	人	実績値 3	3	5		6			補正内容	・委託料内訳 報酬等 12,250千円 活動経費 7,000千円 ○自伐型林業研修業務委託 8,550千円 ○研修用機械賃借料 640千円 ○林業担い手支援事業負担金 4,781千円 ・事業主体 （公財）熊本県林業従事者育成基金 ・補助対象者 認定林業事業体 ・補助対象経費 林業の現場で使用する資機材購入経費 等 ・財源 森林環境譲与税	
	林業資格取得等補助件数	件	目標値 実績値	25 4	25 2	10	10	10				
	地域おこし協力隊員雇用人数	人	目標値 実績値			6	4	4				
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									
			目標値 実績値									

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 農林整備課 林務係					
政 策		(12) 健全な森林保全による林業の活性化					款		05 農林水産業費					
事業名称		16 林業6次産業化推進事業					項		02 林業費					
事業分類		継続事業	事業年度	令和 5年度 ～ 令和 9年度			目		02 林業振興費					
補 正 額		財 源					内 訳			補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債	そ の 他	一 般 財 源						
22,332		10,966		0		0		11,366		0		52,305		
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額		
	14	工事請負費			21,932			国	国庫支出金・新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）			10,966		
	18	負担金補助及び交付金			400			他	繰入金・森林環境譲与税基金繰入金			11,366		
事業の目的・効果	【目的】 市内における林業の6次産業化を後押しし、天草産木材等の地産地消を促進するとともに、持続可能な森林経営の推進、林業関連事業者の経営の安定化・効率化により、林業の活性化を図る。 【効果】 林業の6次産業化に取り組むことにより、地域経済の活性化が図れるとともに、林業の「植えて」「育てて」「伐って」「使って」の循環サイクルの促進、森林の持つ公益的機能の発揮に寄与することができる。											補 正 理 由	福連木子守唄公園内の既存遊具を更新・木質化し、子育て世代を対象とした森林や木と触れ合うことのできる木育の場を提供することで森林・林業への理解を深め、ひいては、6次産業化による林業の振興を図るため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○福連木子守唄公園遊具更新及び木質化工事 21,932千円 ・財源 国1/2、森林環境譲与税1/2 ○木育体験活動補助金 400千円 ・事業主体 木育体験活動を実施する市内の団体 ・補助対象経費 木育体験活動に要する経費 ・補助率 補助対象経費の1/2 ・財源 森林環境譲与税			
	林業6次産業化推進に係る調査検討業務		件	実績値	1	1	1							
	木育体験活動等の開催回数		回	目標値			2	3	3					
				実績値										
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています					所属		経済部 水産振興課 水産振興係				
政 策		(13) 資源を生かした持続的な水産業の振興					款		05 農林水産業費				
事 業 名 称		22 水産業競争力強化緊急施設整備事業					項		03 水産業費				
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		令和 3年度 ～ 令和 7年度		目		02 水産業振興費			
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他	
9,090		0		0		0		0		9,090		9,090	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	18	負担金補助及び交付金				9,090							
事業の目的・効果	【目的】 意欲ある漁業者が将来にわたり希望を持って漁業経営に取り組むことができるよう、「広域浜プラン」等に基づくリース方式による漁船導入や産地施設の再編整備、生産性向上や省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入、漁港施設の整備等を支援し、持続可能な収益性の高い操業体制への転換を推進するとともに、浜の活性化を主導すべき漁協の経営・事業改善の取組みを促進する。 【効果】 競争力強化に資するための共同利用施設の整備等を支援することにより、生産性や収益性を向上させ、漁家経営の安定が図られる。								補 正 理 由	熊本県海水養殖漁業協同組合が行う製氷施設の更新及び養殖施設の整備について、国の水産業競争力強化緊急施設整備事業補助金の内示が見込まれ、本市独自の補助を上乗せして交付するため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○水産業競争力強化緊急施設整備事業 9,090千円			
	事業実施箇所数		目標値		1	2				・ 事業主体 熊本県海水養殖漁業協同組合 ・ 対象経費 製氷施設の更新及び養殖施設の整備 ・ 補助率 10% ・ 補助額 9,090千円（90,892千円×1/10） ※事業主体には国1/2の補助が別途交付される。			
		箇所	実績値		1								
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										
			目標値										
		実績値											

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		6 ひとづくり・ものづくりで郷土にやりがいを感じ、働ける場所があります						所属		経済部 産業政策課 産業政策係				
政 策		(14) 商工業の振興と多様な働く場の創造						款		06 商工費				
事業名称		09 天草未来人材育成・就職促進事業						項		01 商工費				
事業分類		継続事業		事業年度		令和 2年度 ～ 令和 9年度		目		02 商工振興費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
7,500		0		0		0		7,500		0		30,457		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分		款 ・ 節 以 下 名 称		金 額	
	18	負担金補助及び交付金				7,500			他		繰入金・ふるさと応援寄附基金繰入金		7,500	
事業の目的・効果								補 正 理 由		市内中小企業等における、従業員の資格取得や研修等について支援することで、人材育成の推進を促し、未経験者や無資格者の安定雇用による慢性的な人材不足の解消を図ることを目的として、補正を行うもの。				
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○資格取得支援事業補助金 7,500千円 ・ 事業主体 市内中小企業等 ・ 補助対象経費 従業員等の資格取得や研修等受講のために要した経費を補助 ※取得（修了）後、継続して6か月以上雇用が要件 ・ 補助率 1/2以内（上限額：1人当たり150千円） ・ 補助額 7,500千円（150千円×50名分）				
	就職面談会の開催		目標値 実績値	3 3	3 2	3	3	3						
	新規学卒者の地元就職率		目標値 実績値	20 19.8	20	20	20	20						
	あまくさ未来創造スクールラン実行率		目標値 実績値	60 60	60 60	60	60	60						
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		7 魅力ある天草産品がつくり続けられ、域内経済が好循環となり、域外へ新たな販路が広がっています					所属		経済部 産業政策課 産業政策係					
政 策		(15) 経済の好循環を生み出す地産地消・地産他消の推進					款		06 商工費					
事業名称		22 地域通貨発行事業					項		01 商工費					
事業分類		継続事業		事業年度		平成26年度 ～ 令和 9年度		目		02 商工振興費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債					そ の 他		一 般 財 源	
1,870		0		0		0		0		1,870		30,678		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料				1,870								
事業の目的・効果		【目的】 補助事業等による交付及び現金チャージにより市内でのみ使用できる天草宝島商品券及び電子地域通貨「天草のさりー」を発行することで地域経済の活性化を図る。 【効果】 地産地消・地産他消が促進され、域内消費が拡大し、域内循環経済の好循環を生み出す。							補 正 理 由	「天草のさりー」において、属性別でのプッシュ通知機能とパスワード変更機能を追加することで、対象を限定した効果的な情報発信を行うこと及び利用者の利便性向上を目的として、システム改修を行うため、補正を行うもの。				
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○システム改修委託料 1,870千円			
	地域通貨発行対象事業数			実績値	7	11	12	13	14					
			件	実績値	9	11								
	交付額			目標値	170	488	327	330	332					
			百万円	実績値	154	440								
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										
				目標値										
			実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		6 ひとづくり・ものづくりで郷土にやりがいを感じ、働ける場所があります						所属		経済部 産業政策課 デジタルアート・企業誘致推進係			
政 策		(14) 商工業の振興と多様な働く場の創造						款		06 商工費			
事業名称		10 デジタルアートの島創造事業						項		01 商工費			
事業分類		継続事業		事業年度		令和 5年度 ～ 令和 9年度		目		02 商工振興費			
補 正 額		財 源						内 訳				補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
3,209		0		0		0		0		3,209		69,386	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	12	委託料				3,209							
事業の目的・効果	【目的】 若者の地元就職率アップ及びUIターン就職促進の環境整備に向けて、若者に魅力的な雇用の場や職業の選択肢を増やすことが必要である。そこで、天草にないゲーム・アニメ制作等のコンテンツ産業の創出を目指し、若者や女性の地元定着及び定住促進を図り持続可能な地域を創造する。 【効果】 デジタルアート人材が育ち、ゲーム・アニメ制作等の魅力的な働く場があることで若者が地元定着し、都市経営人材の確保が図られ、持続可能な地域づくりができる。人材が定着することで、出生数も増え、人口減少や経済圏縮小を抑制できる。												
	「一般社団法人デジタルアート天草」の自立化を実現し、持続可能な事業モデルの構築のため、同社のCG受託機能の強化を図ることを目的とし、地域おこし協力隊員を派遣するため、補正を行うもの。												
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由	○地域おこし協力隊員派遣委託料 3,209千円 ・派遣先 一般社団法人デジタルアート天草 ・雇用予定人数 1人 ・委託料内訳 報酬等 2,042千円 活動経費 1,167千円			
	コンテンツ産業の市内の雇用者数	人	目標値 実績値	5 5	5 4	5	5	5					
	コンテンツ産業の進出企業数	社	目標値 実績値	2 4	1 1	1	1	1					
	人材育成講座等回数	回	目標値 実績値	3 5	3 7	3	3	3					
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		18 高い経営意識を持った財政運営ができています						所属		経済部 産業政策課 天草ブランド推進係				
政 策		(39) 安定した財政運営の推進						款		06 商工費				
事 業 名 称		07 ふるさと応援寄附金推進事業						項		01 商工費				
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		平成20年度 ～ 令和 9年度		目		04 物産振興費				
補 正 額		財 源 内 訳								補 正 後 の 額				
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他						一 般 財 源
4,945		0		0		0		4,945		0		1,254,923		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	11	役務費				1,129			他	寄附金・ふるさと応援寄附金			4,945	
	12	委託料				3,796								
	13	使用料及び賃借料				20								
事業の目的・効果	【目的】 ふるさと納税制度を活用した寄附金を募り、市が重点的に取り組む事業の財源の確保や地域の振興を図るとともに、寄附者に対しお礼品として市内特産品を贈呈することで、特産品をPRし、地場産業の活性化を図る。 【効果】 市が重点的に取り組む事業の財源が確保されるとともに、まちづくり協議会や地区振興会の活動の振興が図られる。また、特産品のPRや地場産業の活性化が図られる。								補 正 理 由	クラウドファンディング型ふるさと応援寄附活用事業を実施するため、所要額の補正を行うもの。				
活動指標	指標名		単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○募集に係る経費 4,945千円 寄付額の50%以内（寄附目標額：10,000千円） 【事業費内訳】 ・委託料（お礼品代） 2,510千円 ・委託料（送料） 802千円 ・委託料（業務委託分） 415千円 ・委託料（その他業務） 69千円 ・広告料（ポータルサイト掲載料等） 1,129千円 ・使用料（クレジット決済関係） 20千円			
	ふるさと応援寄附金額			目標値 実績値	2,500 2,112	2,500 2,203	2,500	2,500	2,500					
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										
				目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		18 高い経営意識を持った財政運営ができています						所属		経済部 産業政策課 天草ブランド推進係			
政 策		(39) 安定した財政運営の推進						款		06 商工費			
事業名称		08 クラウドファンディング型ふるさと応援寄附活用事業						項		01 商工費			
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		04 物産振興費			
補 正 額		財 源						内 訳				補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
4,330		0		0		0		4,330		0		4,330	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	12	委託料				330			他	寄附金・ふるさと応援寄附金			4,330
	18	負担金補助及び交付金				4,000							
事業の目的・効果	【目的】 ふるさと納税制度を活用し、市内事業者の設備投資や地場産品開発を促進する。 【効果】 ふるさと納税の寄附総額の増加が見込め、市内事業者の設備投資が進み、域内経済の好循環が生まれる。 また、市内事業者は、クラウドファンディングを通じて自身の事業、商品のPRをすることができることから、市内事業者と連携してふるさと納税制度の周知を図ることができる。								補正理由	市内事業者が実施する設備投資や商品開発の支援を目的として、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した寄附金の募集を行い、集まった寄附金の一部を事業者へ補助するため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正内容	○ふるさと産品創出支援事業補助金 4,000千円 ・ 補助対象者 総務省の地場産品基準に該当する商品を生産・製造する市内事業者 ・ 補助対象経費 設備投資等に係る経費 ・ 寄附目標額 10,000千円 ・ 補助率 寄付額の4割（上限） ・ 補助額 4,000千円（1,000千円×4事業者） ○既存システム改修委託料 330千円			
	クラウドファンディング達成件数	件	実績値			4	5	5					
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		8 多様な地域資源を生かし、魅力ある観光のまちがつくられています						所属		観光文化部 観光振興課 地域観光・プロモーション推進係				
政 策		(16) 魅力ある観光の創造						款		06 商工費				
事業名称		03 観光宣伝事業						項		01 商工費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		05 観光費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
18,051		0		0		0		15,000		3,051		40,224		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	01	報酬				1,855			他	繰入金・ふるさと応援寄附基金繰入金			15,000	
	04	共済費				316								
	08	旅費				30								
	12	委託料				15,000								
	18	負担金補助及び交付金				850								
事業の目的・効果	【目的】 地域内外に向けた観光宣伝活動や各種媒体を利用した情報発信等により、市民の誇りや郷土愛を醸成し、併せて、本市の観光資源の認知度を高めることで誘客を図り、地域経済の活性化を促進する。 【効果】 各種メディアを活用した広告宣伝や各イベント・キャンペーン等でのプロモーション活動により、本市の情報を総合的に発信することで誘客を図り、地域の活性化へとつながる。													
	天草フィルムコミッション活動の継続及び国立公園指定70周年に向け西海岸を軸とした広域観光を目指すため、補正を行うもの。													
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由					
	メディア等での情報発信件数	件	目標値 実績値	20 17	20 17	20	20	20						
	宿泊客数	人/年	目標値 実績値	277,000 247,958	289,000 233,244	301,000	301,000	301,000	補 正 内 容	○地域おこし協力隊員に係る経費 3,051千円 ・会計年度任用職員 1人 ・フィルムコミッション活動の推進 ○計画策定及び動画制作委託 15,000千円 ・インタープリテーション計画の策定等				
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		総合政策部 政策企画課 行財政改革推進係				
政 策		(25) 良好なまちなみの形成						款		07 土木費				
事業名称		05 本渡港周辺環境整備事業						項		01 土木管理費				
事業分類		継続事業		事業年度		令和 2年度 ~ 令和 9年度		目		01 土木総務費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
140,775		0		0		0		0		140,775		140,775		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	08	旅費				559								
	12	委託料				8,536								
	14	工事請負費				2,000								
	21	補償補填及び賠償金				129,680								
事業の目的・効果	【目的】 本渡港周辺は、本渡地区の海の玄関口としての情報発信、交通拠点等の機能が弱く、機能性向上が求められていることから、天草未来大橋の整備を契機として、拠点となる施設等を整備することにより、拠点機能や回遊性の向上を図るとともに、市民の交流の場や学びの場を創出し、本渡港周辺の活性化を図る。 【効果】 本渡港周辺の拠点機能の強化や天草地域の観光周遊ルートの構築により、交流人口の増加や地域産業の振興が図られる。										補 正 理 由	本渡港周辺環境整備事業を進めるにあたり、本渡港内に所在する支障物件の移転補償及び交流厚生用地における施設整備への市外事業者の参入可能性を検討するため、補正を行うもの。		
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○旅費 559千円 ○民間活力導入可能性調査業務委託 8,536千円 ○クラッシュラン敷設工事 2,000千円 ○支障物件移転補償 129,680千円				
	サウンディング調査を行う事業所数		目標値 実績値		0	8								
		件	目標値 実績値		0									
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		12 市民との協働による安心安全なまちづくりができています						所属		総務部 防災危機管理課 防災危機管理係			
政 策		(30) 災害に強いまちの形成						款		08 消防費			
事 業 名 称		01 災害対策費						項		01 消防費			
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		平成18年度 ~ 令和 9年度		目		05 災害対策費			
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他	
65,138		31,575		0		0		0		33,563		106,480	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	10	需用費				42,478			国	国庫支出金・新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）			28,000
	13	使用料及び賃借料				7,150			国	国庫支出金・新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）			3,575
	14	工事請負費				1,980							
	17	備品購入費				13,530							
事業の目的・効果	【目的】 あらゆる災害に対応するための防災体制の確立を目的とする。 【効果】 防災に関する啓発や防災体制の確立により、あらゆる災害に対する市民の防災・減災意識の高揚と、災害に強いまちづくりの推進につながる。 また、災害時の避難場所運営に地域住民が携わることにより、自助・共助の活性化にもつながる。												
	あらゆる災害に対応する防災体制の確立のため、災害備蓄品、防災資機材の整備について、国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の内示があったため、補正を行うもの。												
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由	補 正 内 容 ○避難所生活環境改善緊急整備事業 56,008千円 ・消耗品費（避難所用仕切りテント・簡易ベッド） 42,478千円 ・機械器具購入費（簡易トイレ） 13,530千円 ・財源 国1/2 ○被災者生活再建支援システム使用料 7,150千円 ・財源 国1/2 ○施設改修工事 1,980千円			
	原材料支給件数		目標値 実績値	15 4	15 1	10	10	10					
	地域運営による避難場所数	件	目標値 実績値	59 14	59 16								
		箇所	目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます					所属		教育部 学校教育課 指導係					
政 策		(6) 子どもたちの学びの充実					款		09 教育費					
事業名称		08 幼保小の架け橋プログラム推進事業					項		01 教育総務費					
事業分類		新規事業		事業年度		令和 7年度 ～ 令和 8年度		目		03 教育振興費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
250		0		250		0		0		0		250		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	07	報償費				80			県	県支出金・教育支援体制整備事業費交付金			250	
	08	旅費				120								
	10	需用費				20								
	17	備品購入費				30								
事業の目的・効果	【目的】 施設類型を問わず、幼保小の関係者が連携・協働し、子どもの発達や学びの連続性を確保したカリキュラムの作成や教育方法の改善を図るための体制構築を行う。 また、このことを通して、市内幼稚園・保育所等・小学校のすべての幼児及び児童一人一人がより平等に教育を受け、その後の学びへと接続できるようにする。 【効果】 推進校においては、架け橋期のカリキュラムの実践・評価・改善を行い、学びの連続性を確保した架け橋期の教育の充実と、子どもたちへの質の高い教育を保障し、天草市全体に浸透できるよう取組の充実を図る。 市においては、関係部局が連携して研修や取組について発信を行うことで、推進校の研究支援及び市内全域の架け橋期の教育に関する理解の深まりが見込まれる。 このようにして、園・学校・行政関係者等が一体となって、架け橋期の充実に取り組んでいくための体制構築がなされる。													
	活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由	幼児教育推進体制等を活用した幼保小の架け橋プログラム促進事業に係る市町村実践研究事業の委託について、熊本県の内示があったため、補正を行うもの。			
		会議等の実施		目標値 実績値			8	8						
			回	実績値										
		架け橋期のカリキュラムの作成及び運用		目標値 実績値			1	5						
		小学校区		実績値										
				目標値 実績値										
				実績値										
				目標値 実績値										
			実績値						補 正 内 容	○幼保小の架け橋プログラム推進事業 250千円 ・事業内容 合同研修会の開催、先進地視察研修 ・事業費 報償費等 200千円 消耗品費等 50千円 ・財源 県10/10				
		目標値 実績値												

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます					所属		教育部 教育総務課 施設係				
政 策		(6) 子どもたちの学びの充実					款		09 教育費				
事 業 名 称		02 小学校施設大規模改造事業					項		02 小学校費				
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		03 小学校建設費			
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債			そ の 他		一 般 財 源		
7,795		0		0		0		0		7,795		67,720	
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料			7,795								
事業の目的・効果	【目的】 学校施設の大規模な改修工事を行い、児童が心地よく学習ができるよう教育環境の改善を図る。 【効果】 学校教育の円滑な実施と施設の耐久性を確保することができる。また、学習環境を整えることで意欲的に学習に取り組むことにつながる。								補正理由	本渡北小学校の老朽化及び教室不足などを解消するための改築について、調査業務が必要なため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補正内容	○本渡北小学校改築に伴う調査業務委託 7,795千円			
	大規模改造小学校数		目標値	1	1	2	1	2					
		校	実績値	1	1								
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										
			目標値										

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		3 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます						所属		教育部 学校給食課 管理係				
政 策		(6) 子どもたちの学びの充実						款		09 教育費				
事 業 名 称		18 学校給食（地産地消）推進事業						項		06 学校給食費				
事 業 分 類		統合事業		事 業 年 度		令和 7年度 ～ 令和 9年度		目		01 学校給食費				
補 正 額		財 源						内 訳				補 正 後 の 額		
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源				
0		0		0		0		△39,510		39,510		370,981		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
									他	諸収入・学校給食費収入			△39,510	
事業の目的・効果	【目的】 児童及び生徒の心身の健全な発達のために学校給食を実施する。 また、学校給食に天草産食材を使用し、地産地消を推進するとともに、学校給食の食材費の値上がり分を助成することにより、保護者の負担軽減を図る。 【効果】 学校給食の地産地消を推進することで、児童生徒が地域の食文化や産業、自然の恩恵に対する理解を深め、食材を提供してくれる人たちへの感謝の心を育むことにつながるとともに、保護者の負担軽減を図ることにより、子育てしやすい環境づくりにつながる。													
	学校給食費の園児・児童・生徒分については、当初値上げ分の70円のうち30円を助成していたが、残り40円分についても助成対象とするため、補正を行うもの。													
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 理 由	【補正内容】 ○賄材料費（徴収した学校給食費） ・当 初 事業費 325,478千円 ・補正額 事業費 △39,510千円 ・補正後 事業費 285,968千円				
	天草産食材の日実施回数	回	目標値 実績値			24	24	24		補 正 内 容	○給食費の値上がり（助成） ・当 初 事業費 30,000千円 一人当たり6,000円（1食30円×200食） ・補正額 事業費 39,510千円 一人当たり8,000円（1食40円×200食） ・補正後 事業費 69,510千円 一人当たり14,000円（1食70円×200食）			
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

令和 7年度 一般会計 第1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		4 歴史と文化を認め合い、天草に誇りを持ち継承されています					所属		観光文化部 文化課 文化振興・文化財係		
政 策		(9) 芸術文化の振興と歴史文化の保存・継承					款		09 教育費		
事業名称		03 文化財調査事業					項		07 社会教育費		
事業分類		継続事業	事業年度	平成18年度	～	令和 9年度	目		06 文化財保護費		
補 正 額		財 源					内 訳			補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債	そ の 他	一 般 財 源			
2,535		0		0		0	0	2,535	7,305		
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額
	12	委託料			2,535						
事業の目的・効果	【目的】 市内に所在する各種の文化財の調査を実施し、文化財の価値の高揚を図るとともに文化財の保存に必要な情報を得る。 【効果】 文化財の調査により各種文化財の把握・再評価が図られる。また、埋蔵文化財調査により遺跡地図の内容充実が図られる。								補 正 理 由	指定文化財の追加指定及び保護に向けて取り組みを進めるにあたり、基礎資料となる図面作成及び調査が求められるが、文化財の老朽化が激しく早急な調査が必要であるため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○資料調査等業務委託料 2,535千円 ・上田家屋敷調査設計業務	
	文化財等調査件数		目標値 実績値	5	5	5	5	5			
		回	実績値	9	5						
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								

令和 7年度 一般会計 第 1号補正

(単位：千円)

ありたい姿		16 豊かな自然と向き合い、保全・活用する仕組みができています						所属		観光文化部 文化課 恐竜の島博物館係				
政 策		(36) 自然資源を活用した地域の魅力向上						款		09 教育費				
事業名称		07 恐竜の島博物館振興事業						項		07 社会教育費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成29年度 ~ 令和 9年度		目		08 資料館費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債					そ の 他		一 般 財 源	
32,000		0		0		0		32,000		0		48,461		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料				32,000			他	繰入金・ふるさと応援寄附基金繰入金			32,000	
事業の目的・効果	【目的】 化石の発掘調査や自然遺産に関する調査研究に加え、ワークショップなど御所浦エリア特有の自然資源に触れて、学び、体験する機会を提供することで、より多くの人に興味や関心を抱いてもらうことを目的とする。 【効果】 御所浦地域特有のフィールドを活かすため、御所浦地域の各種団体と連携し、化石採集体験や島の自然ワークショップを通じ、豊かな自然を体感することで、更なる自然資源の魅力及び認知度向上に繋がる。								補 正 理 由	恐竜の島博物館の開館1周年を記念し特別展を開催すると共に誘客プロモーションを実施し更なる認知度向上を図るため、補正を行うもの。				
活動指標	指標名	単位	目標値	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	補 正 内 容	○特別展設営業務委託 20,000千円 ・（仮称）「ティラノサウルス展」の開催 ○誘客プロモーション業務委託 12,000千円				
			実績値	4	10	10	10	10						
	化石教室・化石セミナー等開催数	回	目標値	3	15									
		実績値	373	526										
	化石教室・化石セミナー等参加者数	人	目標値	1,000	20,000	30,000	35,000	37,500						
		実績値	2,634	26,000										
			目標値											
			実績値											
			目標値											
			実績値											